

平成 17 年度  
河川水辺の国勢調査結果の概要

[ダム湖版]

( 生物調査編 )

平成 19 年 3 月

国土交通省河川局  
河川環境課

## Ⅱ 調査項目別調査結果の概要



# 1 魚介類調査の概要

## 1.1 調査結果の概要

### (1) 確認種数 [資料Ⅱ-1-1]

- ・平成 17 年度（一部、平成 16 年度を含む）に実施された 7 ダムの現地調査によって捕獲・目視確認した魚類は 8 目 14 科 51 種です。「日本産野生生物目録—本邦産野生動植物の種の現状—（環境庁, 1993）」に掲載されている純淡水魚・通し回遊魚・汽水魚は 200 種であるため、このうち約 29%に相当する種を今回の調査で確認したことになります。
- ・各ダムでの魚類確認種数は、大渡ダムの 25 種、緑川ダムの 23 種、一庫ダムの 20 種などです。
- ・今回発表対象の 7 ダムのうち、多く確認した魚類は、ウグイ（6 ダムで確認）、オイカワ、ギンブナ（5 ダムで確認）などです。
- ・今回発表対象の 7 ダムの現地調査によって捕獲したエビ・カニ・貝類は 4 目 8 科 11 種です。
- ・今回発表対象の 7 ダムのうち、多く確認したエビ・カニ・貝類は、スジエビ（7 ダムで確認）、カワニナ（5 ダムで確認）などです。

### (2) 特定種（魚類、エビ・カニ・貝類） [資料Ⅱ-1-2]

- ・特定種として、今回の調査では汽水・淡水魚類の改訂・レッドデータブック（環境省, 2003）に記載されている 5 種、陸・淡水産貝類・レッドデータブック（環境省, 2005）に記載されている 2 種を確認しています。
- ・改訂・レッドデータブックの絶滅危惧 I A 類であるイバラトミヨ雄物型を東北の玉川ダムで確認しています。

注) 特定種について

魚類、エビ・カニ・貝類においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を特定種としました。

- ・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ・環境省編（2003）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 —レッドデータブック— 4 汽水・淡水魚類」掲載種
- ・環境省編（2005）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 —レッドデータブック— 6 陸・淡水産貝類」掲載種
- ・環境省（2006）「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」掲載種

### (3) 外来種（魚類、エビ・カニ・貝類） [資料Ⅱ-1-3]

- ・外来種として、ここではおおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の魚類、エビ・カニ・貝類を掲げています。今回の調査では、外来生物法で特定外来生物に指定されたブルーギル、オオクチバス、要注意外来生物リストに挙げられたニジマスの魚類 3 種、エビ・カニ・貝類ではサカマキガイを確認しています。

注 1) 外来種の選定基準について

本資料における外来種とは、おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)全てを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、I-21~22 ページに掲載した文献および I-23~24 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2) 要注意外来生物リストについて

外来生物法の規制対象となる特定外来生物や未判定外来生物とは異なり、外来生物法に基づく飼養等の規制が課されるものではありませんが、これらの外来生物が生態系に悪影響を及ぼしうることから、利用に関わる個人や事業者等に対し、適切な取扱いについて理解と協力をお願いするものです。

## 魚類確認種一覧(平成17年度) &lt; 1 &gt;

No	目と名	科和名	種和名	学名	北海道	東北	中部		
					漁川ダム	玉川ダム	長島ダム	味噌川ダム	
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ	<i>Lethenteron reissneri</i>	▲	●			
			カワヤツメ属の一種	<i>Lethenteron sp.</i>	△				
2	ウナギ目	ウナギ科	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>					
3	コイ目	コイ科	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>					
4			ゲンゴロウブナ	<i>Carassius cuvieri</i>			●		
5			ギンブナ	<i>Carassius auratus langsdorfii</i>		▲	●	●	
6			キンギョ	<i>Carassius auratus auratus</i>			●		
7			ハス	<i>Opsariichthys uncirostris uncirostris</i>					
8			オイカワ	<i>Zacco platypus</i>				▲	●
9			カワムツ	<i>Zacco temminckii</i>				▲	●
10			ヤチウグイ	<i>Phoxinus phoxinus sachalinensis</i>		●			
11			アブラハヤ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>			▲	●	●
12			タカハヤ	<i>Phoxinus oxycephalus juyi</i>				●	
13			エゾウグイ	<i>Tribolodon ezoe</i>		▲	●		
14			ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>		▲	●	▲	●
				ウグイ属の一種	<i>Tribolodon sp.</i>	○	▽		
15				モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>			●	●
16				ムギツク	<i>Pungtungia herzi</i>				●
17				カマツカ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>				
18				ニゴイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>				
19				イトモロコ	<i>Squalidus gracilis gracilis</i>				
20				スゴモロコ	<i>Squalidus chankaensis biwae</i>				
21				コウライモロコ	<i>Squalidus chankaensis</i> subsp.				
				スゴモロコ属の一種	<i>Squalidus sp.</i>				
22		ドジョウ科	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>		▲	●	●	
23			アジメドジョウ	<i>Niwaella delicata</i>				▽	
24			シマドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>			●	▽	
25			スジシマドジョウ中型種	<i>Cobitis sp.3</i>					
			シマドジョウ属の一種※	<i>Cobitis sp.</i>					
26			フクドジョウ	<i>Noemacheilus barbatulus toni</i>	▲	●	▽		
27	ナマズ目	ギギ科	ギギ	<i>Pseudobagrus nudiceps</i>					
28			アリアケギバチ	<i>Pseudobagrus aurantiacus</i>					
29		ナマズ科	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>					
30		アカザ科	アカザ	<i>Liobagrus reini</i>					
31	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ	<i>Hypomesus nipponensis</i>					
32		アユ科	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>					
33		サケ科	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>	▲				
34			ヤマメ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>		▲	●		
35			アマゴ	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>			▲	●	
36			アママス	<i>Salvelinus leucomaenis leucomaenis</i>	▲	●			
			エゾイワナ	<i>Salvelinus leucomaenis leucomaenis</i>		▲	●		
37			ヤマトイワナ	<i>Salvelinus leucomaenis japonicus</i>				▲	
38			ニッコウイワナ	<i>Salvelinus leucomaenis pluvius</i>		▲	●	●	
			イワナ属の一種	<i>Salvelinus sp.</i>				△	
39	トゲウオ目	トゲウオ科	イトヨ太平洋型	<i>Gasterosteus aculeatus sp.1</i>		▽			
40			イバラトミヨ雄物型	<i>Pungitius sp.2</i>			●	▽	
41			イバラトミヨ(キタノトミヨ)	<i>Pungitius pungitius</i>	▲	●	▽		
42	カサゴ目	カジカ科	カジカ	<i>Cottus pollux</i>		▲	●		
43			ハナカジカ	<i>Cottus nozawae</i>	▲	●	▽		
44	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>					
45			オオクチバス(ブラックバス)	<i>Micropterus salmoides</i>					
46		ハゼ科	ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i>					
47			ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>					
48			オオヨシノボリ	<i>Rhinogobius sp.LD</i>					
49			トウヨシノボリ	<i>Rhinogobius sp.OR</i>			●		
50			カワヨシノボリ	<i>Rhinogobius flumineus</i>			▲	●	
51			ヌマチチブ	<i>Tridentiger brevispinis</i>				▽	
確認種数				流入河川:▲△	8	8	3	3	
				ダム湖内:●○	7	13	8	8	
				下流河川:▼▽	4	2	4	9	
				合計	10	13	8	10	

注1) ▽○△は当該ダムにおいて合計確認種数としてカウントしていない(I-4頁種数の計数方法参照)。

注2) ××属の一種という表記は、種まで同定されていないものである。これらは各ダムで必ずしも同じ種ではないが、便宜的に同行している。

注3) ※: イシドジョウ近似種として同定されたが、未記載種であるため属止めとした。

## 魚類確認種一覧(平成17年度) &lt; 2 &gt;

No	目名	科名	種名	学名	近畿	四国	九州	確認ダム数		
					一庫ダム	大渡ダム	緑川ダム	流入河川	ダム湖内	下流河川
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ	<i>Lethenteron reissneri</i>				1	1	2
			カワヤツメ属の一種	<i>Lethenteron</i> sp.				1		1
2	ウナギ目	ウナギ科	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	▼	● ▼	●		2	2
3	コイ目	コイ科	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	●	● ▼	▲ ● ▼	1	3	2
4			ゲンゴロウブナ	<i>Carassius cuvieri</i>	●	●	●		4	4
5			ギンブナ	<i>Carassius auratus langsdorffii</i>	● ▼	●	● ▼	1	5	2
6			キンギョ	<i>Carassius auratus auratus</i>					1	1
7			ハス	<i>Opsariichthys uncirostris uncirostris</i>	●				1	1
8			オイカワ	<i>Zacco platypus</i>	●	● ▼	▲ ● ▼	3	5	3
9			カワムツ	<i>Zacco temminckii</i>	●	● ▼	▲ ● ▼	1	3	2
10			ヤチウグイ	<i>Phoxinus percunurus sachalinensis</i>					1	1
11			アブラハヤ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>				1	2	1
12			タカハヤ	<i>Phoxinus oxycephalus juyi</i>		● ▼	▲ ● ▼	1	3	2
13			エゾウグイ	<i>Tribolodon ezoe</i>				1	1	1
14			ウグイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>		● ▼	▲ ● ▼	3	6	5
			ウグイ属の一種	<i>Tribolodon</i> sp.					1	1
15			モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>	●		●		4	1
16			ムギツク	<i>Pungtungia herzi</i>	●	● ▼	▲ ● ▼	1	3	2
17			カマツカ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	●	● ▼	▲ ● ▼	1	3	2
18			ニゴイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	●				1	1
19			イトモロコ	<i>Squalidus gracilis gracilis</i>			▲ ● ▼	1	1	1
20			スゴモロコ	<i>Squalidus chankaensis biwae</i>	● ▼				1	1
21			コウライモロコ	<i>Squalidus chankaensis</i> subsp.	●	● ▼			2	1
			スゴモロコ属の一種	<i>Squalidus</i> sp.		○			1	1
22		ドジョウ科	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>			●	1	3	1
23			アジメドジョウ	<i>Niwaella delicata</i>					1	1
24			シマドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>					1	1
25			スジシマドジョウ中型種	<i>Cobitis</i> sp.3	● ▼			1	1	1
			シマドジョウ属の一種※	<i>Cobitis</i> sp.		▼			1	1
26			フクドジョウ	<i>Noemacheilus barbatulus toni</i>				1	1	1
27	ナマズ目	ギギ科	ギギ	<i>Pseudobagrus nudiceps</i>	● ▼	▼			1	2
28			アリアケギバチ	<i>Pseudobagrus aurantiacus</i>					1	1
29		ナマズ科	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	● ▼	●	●		3	1
30		アカザ科	アカザ	<i>Liobagrus reinii</i>		● ▼			1	1
31	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ	<i>Hypomesus nipponensis</i>			● ▼		1	1
32		アユ科	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	● ▼	● ▼	▲ ● ▼	1	3	3
33		サケ科	ニジマス	<i>Oncorhynchus mykiss</i>				1		1
34			ヤマメ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>			▲ ●	2	2	2
35			アマゴ	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>		● ▼		2	3	2
36			アメマス	<i>Salvelinus leucomaenis leucomaenis</i>				1	1	1
			エゾイワナ	<i>Salvelinus leucomaenis leucomaenis</i>				1	1	1
37			ヤマトイワナ	<i>Salvelinus leucomaenis japonicus</i>				1	1	1
38			ニッコウイワナ	<i>Salvelinus leucomaenis pluvius</i>				1	2	1
			イワナ属の一種	<i>Salvelinus</i> sp.				1	1	1
39	トゲウオ目	トゲウオ科	イトヨ太平洋型	<i>Gasterosteus aculeatus</i> sp.1					1	1
40			イバラトミヨ雄物型	<i>Pungitius</i> sp.2					1	1
41			イバラトミヨ(キタノトミヨ)	<i>Pungitius pungitius</i>				1	1	1
42	カサゴ目	カジカ科	カジカ	<i>Cottus pollux</i>				1	1	1
43			ハナカジカ	<i>Cottus nozawae</i>				1	1	1
44	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus</i>	●	●	●		3	3
45			オオクチバス(ブラックバス)	<i>Micropterus salmoides</i>	●	●	●		3	3
46		ハゼ科	ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i>		▼	▲ ●	1	1	1
47			ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>		● ▼	▲ ● ▼	1	2	2
48			オオヨシノボリ	<i>Rhinogobius</i> sp.LD		▼				1
49			トウヨシノボリ	<i>Rhinogobius</i> sp.OR		● ▼	▲ ● ▼	1	3	2
50			カワヨシノボリ	<i>Rhinogobius flumineus</i>	● ▼	● ▼		1	3	4
51			スマチチブ	<i>Tridentiger brevispinis</i>		● ▼			1	1
確認種数					流入河川: ▲△	0	0	13	31	
					ダム湖内: ●○	19	21	22	50	
					下流河川: ▼▽	8	20	14	41	
					合計	20	25	23	51	

注1) ▼○△は当該ダムにおいて合計確認種数としてカウントしていない(I-4頁種数の計数方法参照)。

注2) ××属の一種という表記は、種まで同定されていないものである。これらは各ダムで必ずしも同じ種ではないが、便宜的に同行にしている。

注3) ※: イシドジョウ近似種として同定されたが、未記載種であるため属止めとした。

## エビ・カニ・貝類確認種一覧 (平成 17 年度)

No	目和名	科和名	種和名	学名	北海道	東北	中部		
					漁川ダム	玉川ダム	長島ダム	味噌川ダム	
1	ニナ目(中腹足目)	タニシ科	マルタニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i>		▲			
2			オオタニシ	<i>Cipangopaludina japonica</i>		▲			
3		カワニナ科	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	▼			▼	
4			チリメンカワニナ	<i>Semisulcospira reiniana</i>					
5	モノアラガイ目(基眼目)	モノアラガイ科	モノアラガイ	<i>Radix auricularia japonica</i>				▼	
6		サカマキガイ科	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>				▼	
7	ハマグリ目(マルスダレガイ目)	シジミ科	マシジミ	<i>Corbicula leana</i>					
8	エビ目(十脚目)	テナガエビ科	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>					
9			スジエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	●▼	●			
10		ヌマエビ科	ミナミヌマエビ	<i>Neocaridina denticulata</i>					
11		サワガニ科	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>				▼	
確認種数					流入河川:▲△	0	2	0	0
					ダム湖内:●○	1	1	0	0
					下流河川:▼▽	2	0	0	4
					合計	2	3	0	4

No	目和名	科和名	種和名	学名	近畿	四国	九州	確認ダム数			
					一庫ダム	大渡ダム	緑川ダム	流入河川	ダム湖内	下流河川	合計
1	ニナ目(中腹足目)	タニシ科	マルタニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i>				1			1
2			オオタニシ	<i>Cipangopaludina japonica</i>				1			1
3	カワニナ科	カワニナ	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	●▼	●▼	●▼		3	5	5
4			チリメンカワニナ	<i>Semisulcospira reiniana</i>	●				1	1	1
5	モノアラガイ目(基眼目)	モノアラガイ科	モノアラガイ	<i>Radix auricularia japonica</i>			●▼		1	2	2
6		サカマキガイ科	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>						1	1
7	ハマグリ目(マルスダレガイ目)	シジミ科	マシジミ	<i>Corbicula leana</i>	●				1	1	1
8	エビ目(十脚目)	テナガエビ科	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>	●▼				1	1	1
9			スジエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	●▼	●	▲●▼	1	5	3	7
10		ヌマエビ科	ミナミヌマエビ	<i>Neocaridina denticulata</i>	▼		▼			2	2
11		サワガニ科	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>	●	●▼	▲●▼	1	3	3	4
確認種数					流入河川:▲△	0	0	2	4		
					ダム湖内:●○	6	3	4	7		
					下流河川:▼▽	4	2	5	7		
					合計	7	3	5	11		

注 1) ▼○△は当該ダムにおいて合計確認種数としてカウントしていない (I-4 頁種数の計数方法参照)。

注 2) ××属の一種という表記は、種まで同定されていないものである。これらは各ダムで必ずしも同じ種ではないが、便宜的に同行にしている。

注 3) 中国の島地川ダムの下流河川、九州の厳木ダムの下流河川は調査を実施していない。

### 魚類特定種一覧（平成 17 年度）

No.	目 和 名	科 和 名	種 和 名	選定基準			北海道	東北	中部		近畿	四国	九州	確認 ダム 数
				①	②	③	漁 川 ダ ム	玉 川 ダ ム	長 島 ダ ム	味 噌 川 ダ ム	一 庫 ダ ム	大 渡 ダ ム	緑 川 ダ ム	
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	スナヤツメ			VU	●	●						2
2	コイ目	コイ科	ヤチウグイ			NT	●							1
3	ナマズ目	ギギ科	アリアケギバチ			NT							●	1
4		アカザ科	アカザ			VU						●		1
5	トゲウオ目	トゲウオ科	イバラトミコ雄物型			CR		●						1
確認種数							2	2	0	0	0	1	1	

選定基準

- ①「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ③環境省編(2003)「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックー 4 汽水・淡水魚類」
  - CR：絶滅危惧ⅠA類 - ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
  - EN：絶滅危惧ⅠB類 - ⅠA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
  - VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種 … 2種確認
  - NT：準絶滅危惧 - 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種 … 2種確認
  - DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種
  - Lp：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの



エビ・カニ・貝類特定種一覧（平成 17 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	選定基準			北海道	東北	中部		近畿	四国	九州	確認 ダム 数
				①	②	③	漁 川 ダ ム	玉 川 ダ ム	長 島 ダ ム	味 噌 川 ダ ム	一 庫 ダ ム	大 渡 ダ ム	緑 川 ダ ム	
1	ニナ目(中腹足目)	タニシ科	マルタニシ			NT		●						1
2	モノアラガイ目(基眼目)	モノアラガイ科	モノアラガイ			NT				●			●	2
確認種数							0	1	0	1	0	0	1	

選定基準

- ①「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ③環境省編(2005)「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 ―レッドデータブック― 6 陸・淡水産貝類」  
環境省(2006)「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」掲載種  
CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類 - 絶滅の危機に瀕している種  
VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種  
NT：準絶滅危惧 - 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種 … 2種確認  
DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種  
Lp：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

### 魚類国外外来種一覧（平成 17 年度）

No.	目和名	科和名	種和名	区分	北海道	東北	中部		近畿	四国	九州	確認ダム数
					漁川ダム	玉川ダム	長島ダム	味噌川ダム	一庫ダム	大渡ダム	緑川ダム	
1	サケ目	サケ科	ニジマス	要注意(検討)	●							1
2	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	特定					●	●	●	3
3			オオクチバス(ブラックバス)	特定					●	●	●	3
確認種数					1	0	0	0	2	2	2	

凡例) 特定: 外来生物法で指定された特定外来生物

要注意(検討): 要注意外来生物リスト掲載種のうち、被害に係る一定の知見はあり、引き続き特定外来生物等への指定の適否について検討する外来生物

要注意(不足): 要注意外来生物リスト掲載種のうち、被害に係る知見が不足しており、引き続き情報の集積に努める外来生物

エビ・カニ・貝類国外外来種一覧（平成 17 年度）

No.	目名	科名	種名	区分	北海道	東北	中部		近畿	四国	九州	確認 ダム 数
					漁 川 ダ ム	玉 川 ダ ム	長 島 ダ ム	味 噌 川 ダ ム	一 庫 ダ ム	大 渡 ダ ム	緑 川 ダ ム	
1	モノアラガイ目 (基眼目)	サカマキガイ科	サカマキガイ					●				1
確認種数					0	0	0	1	0	0	0	

凡例) 特定: 外来生物法で指定された特定外来生物

要注意(検討): 要注意外来生物リスト掲載種のうち、被害に係る一定の知見はあり、引き続き特定外来生物等への指定の適否について検討する外来生物

要注意(不足): 要注意外来生物リスト掲載種のうち、被害に係る知見が不足しており、引き続き情報の集積に努める外来生物

## 2 底生動物調査の概要

### 2.1 調査結果の概要

#### (1) 確認種数 [資料Ⅱ-2-1]

- ・平成 17 年度に実施された 27 ダムの現地調査によって、36 目 159 科 619 種の底生動物を確認しました。確認種数の多いダムを順にあげると、阿木川ダム(238 種)、釜房ダム(224 種)、大渡ダム(219 種)となっていました。
- ・調査区域の区分については、流水域として「流入河川」および「下流河川」、止水域として「ダム湖内」の 3 区分で整理しました。調査区域別の確認種数を見ると、ダム湖内の確認種数が流入河川や下流河川に比べて少ない傾向があります。
- ・流入河川と下流河川との確認種数を比べると、多くのダムで流入河川の方が下流河川より確認種数が多くなっています。

#### (2) 特定種（底生動物） [資料Ⅱ-2-2]

- ・平成 17 年度に実施した調査では、13 種の特定種を確認しています。このうちダム湖内で確認されたのは 8 種でした。
- ・今回発表対象の 27 ダムのうち、最も多く確認された特定種は、レッドデータブックの準絶滅危惧種であるモノアラガイで、北海道の漁川ダム、東北の釜房ダム、七ヶ宿ダム、関東の下久保ダム、浦山ダム、中部の味噌川ダム、阿木川ダム、四国の池田ダム、新宮ダム、九州の寺内ダムの 10 ダムで確認しています。

注) 特定種について

底生動物においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を特定種としました。

- ・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ・環境省編(2005)「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 ―レッドデータブック― 6 陸・淡水産貝類」掲載種
- ・環境省編(2006)「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 ―レッドデータブック― 5 昆虫類」掲載種
- ・環境省(2006)「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」掲載種

#### (3) 外来種（底生動物） [資料Ⅱ-2-3]

- ・外来種として、ここではおおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の底生動物を掲げています。今回の調査では外来生物法で特定外来生物に指定されたカワヒバリガイを含む、7 種を確認しています。
- ・今回発表対象の 27 ダムのうち、最も多くのダムで確認された外来種は、サカマキガイ(16 ダムで確認)です。

注) 外来種の選定基準について

本資料における外来種とは、おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)全てを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、I-21~22 ページに掲載した文献および I-23~24 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。













### 3 動植物プランクトン調査の概要

#### 3.1 調査結果の概要

##### (1) 植物プランクトン確認種数 [資料Ⅱ-3-1]

- ・平成 17 年度（一部、平成 16 年度も含む）に実施された 29 ダムの現地調査によって、7 門 10 綱 22 目 57 科 438 種の植物プランクトンを確認しました。各ダムの確認種数は 26～139 種でした。
- ・確認種数の多かったダムは、小里川ダム（139 種）、羽地ダム（122 種）などです。
- ・また、分類群別の出現種数を比較すると、各ダムとも珪藻綱、緑藻綱の出現種数が多いことがわかります。

##### (2) 動物プランクトン確認種数 [資料Ⅱ-3-1]

- ・平成 17 年度（一部、平成 16 年度も含む）に実施された 29 ダムの現地調査によって、10 門 17 綱 29 目 66 科 179 種の動物プランクトンを確認しました。各ダムの確認種数は 22～94 種でした。
- ・確認種数の多かったダムは、小里川ダムの 94 種、阿木川ダムの 76 種などです。

## 植物プランクトン確認種数一覧(平成17年度) &lt;1&gt;

地方	ダム名	調査時期	藍色植物門	紅色植物門	クリプト植物門	渦鞭毛植物門	不等毛植物門			ミドリムシ植物門	緑色植物門		合計	
			藍藻綱	紅藻綱	クリプト藻綱	渦鞭毛藻綱	黄金色藻綱	珪藻綱	黄緑藻綱	ミドリムシ藻綱	ブラシノ藻綱	緑藻綱		
北海道	漁川ダム	春季	1		1	1	8	23		1		8	43	
		夏季			1	1	5	25		1		3	36	
		秋季	1		1	1	5	21				4	33	
		全体	1		1	1	8	34		2		12	59	
東北	釜房ダム	夏季	4		2	2	1	58		3		34	104	
		秋季	3		2	1	1	41		2		31	81	
		全体	5		2	2	2	63		3		40	117	
	七ヶ宿ダム	夏季			1	2		55		2		11	71	
		秋季	3		2	2	3	52		1		17	80	
		全体	3		2	2	3	59		2		20	91	
	白川ダム	春季	1	1	1		4	30				4	41	
		夏季	2		1	1	1	33		4		8	50	
		秋季	1		1	1	2	27		4		5	41	
		冬季						32		1		2	35	
	寒河江ダム	夏季	2	1	1	1	5	56		6		13	85	
		秋季			1	2	4	25		1	1	4	38	
全体		1		1	2	5	39	1			6	55		
関東	下久保ダム	春季	4		2	3	3	31		1		12	56	
		夏季	2		2	1	2	24		1		17	49	
		秋季	1		2	2	1	23		1		14	44	
		冬季	1		2	1	2	29		1		5	39	
		全体	4		2	3	4	45		1		24	83	
	草木ダム	春季	2		2	1	1	32		1		7	46	
		夏季	1		2	1	2	27		1		5	39	
		秋季	2		2	1	1	34		1		10	51	
		冬季	2		2	1	2	31		1		7	44	
		全体	3		2	2	2	44		1		12	66	
	浦山ダム	春季	1		2	3	1	30				10	47	
		夏季	3		2	2	3	27				14	51	
		秋季	2		2	1	2	27		1		11	46	
		冬季	1		2	2	2	22				7	34	
		全体	4		2	3	4	43		1		18	75	
	北陸	大石ダム	夏季	2		1	1	2	61		1		2	70
			秋季	4	1	1	2	3	57				4	72
			全体	4	1	1	2	3	82		1		5	99
中部	長島ダム	夏季	2		1	2		9		2		7	23	
		秋季			1	1		6		2		10	10	
		全体	2		2	2		11		2		7	26	
	美和ダム	夏季				1	1	32		1		4	39	
		秋季	1		1	1	3	24		1		8	39	
		全体	1		1	1	3	36		1		10	53	
	新豊根ダム	夏季	1		1	1		59		1		12	75	
		秋季			1	1		65		1		10	78	
		全体	1		1	1		69		1		15	88	
	小里川ダム	夏季	8		2	3	2	48		7		44	114	
		秋季	3		2	2	3	45		2		39	96	
		冬季	1		2	2	2	44		2		19	72	
		全体	8		2	3	3	66		7		50	139	
	味噌川ダム	春季	1		1	3	2	28				2	37	
		夏季			1	4	4	21				4	34	
		全体	1		1	5	4	31				4	46	
	阿木川ダム	春季	1		1	2	3	48		2		10	67	
		夏季	1		1	2	2	32		1		11	50	
秋季		1		1	2	1	25		1		11	42		
冬季				1		1	19		1		2	24		
全体		2		1	2	4	56		3		21	89		
岩屋ダム	春季	1		1	3	3	29				2	39		
	夏季	6		1	3	3	24				9	46		
	秋季	2		1	3	2	33				8	49		
	冬季	1		1	2	1	33				10	48		
	全体	6		1	3	3	43				15	71		
蓮ダム	夏季			1	2	1	21		2		15	42		
	秋季	1		1	2	3	21		1		11	40		
	全体	1		1	2	3	24		2		16	49		

注1) 表中の種数は、プランクトン調査により確認された種を全て計数しており、本来浮遊生活者でない種も一部含まれている。

注2) 一部、スクリーニング委員による確認作業が終了していないため、種数は2006年12月現在のものである。

## 植物プランクトン確認種数一覧(平成17年度) &lt;2&gt;

地方	ダム名	調査時期	藍色植物門	紅色植物門	クリプト植物門	渦鞭毛植物門	不等毛植物門			ミドリムシ植物門	緑色植物門		合計	
			藍藻綱	紅藻綱	クリプト藻綱	渦鞭毛藻綱	黄金色藻綱	珪藻綱	黄緑藻綱	ミドリムシ藻綱	ブラスノ藻綱	緑藻綱		
近畿	九頭竜ダム	春季	3		1	2	1	47		3		10	67	
		夏季	3		1	2	3	37		2		14	62	
		秋季	2		1	1	2	34		1		8	49	
		全体	5		1	2	3	61		3		16	91	
	真名川ダム	春季	2		1	1		38		2		6	50	
		夏季	2		1	2	1	38		1		6	51	
		秋季	1		1	2		25		1		7	37	
		全体	3		1	2	1	54		2		12	75	
四国	大渡ダム	春季	3		2	1	3	30		1		9	49	
		夏季	1		2	1	2	25				15	46	
		秋季	1		2	1	1	28				5	38	
		冬季	1		2	1	1	37				4	46	
	全体	3		2	2	4	52		1		19	83		
	九州	耶馬溪ダム	夏季	2		1	2		26		1		22	54
			秋季	4		1	2	1	31		1		28	68
			冬季	1		1	1	2	27		1		17	50
全体			4		1	2	2	40		1		34	84	
寺内ダム		春季	3		2	2	1	36		1		28	73	
		夏季	4		2	2		33				13	54	
		秋季	5		2	3		37		1		19	67	
		冬季	1		2	3	3	49				14	72	
全体	5		2	3	3	60		1		35	109			
沖縄	辺野喜ダム	春季	3		1	3	4	17		2		7	37	
		夏季	3			6	3	17		3		13	45	
		秋季	1			1	4	19		4		11	40	
		冬季	1		1	2	4	21		2		12	43	
	全体	4		1	6	5	26		4		19	65		
	安波ダム	春季	3		1	6	4	15		2		16	47	
		夏季	3		1	6	3	20		2		23	58	
		秋季	3		1	4	4	22		3		24	61	
		冬季	2		1	2	5	26		1		13	50	
	全体	7		1	6	6	34		3		33	90		
	普久川ダム	春季	1		1	3	4	14		3		8	34	
		夏季	1			2	3	14		3		15	38	
		秋季	2			3	5	19		5		19	53	
		冬季	2			3	4	18		1		13	41	
	全体	4		1	4	6	26		5		23	69		
	新川ダム	春季	1		1	3	4	11		3		9	32	
		夏季	2		1	3	3	17		3		16	45	
		秋季	2		1	4	3	14		4		11	39	
		冬季	1			2	4	15		2		4	28	
	全体	3		1	4	5	23		4		19	59		
	福地ダム	春季	4		1	3	3	22		2		11	46	
		夏季	7		1	4	1	23		3		22	61	
		秋季	2		1	4	5	25		3		24	64	
		冬季	1		1	3	5	25		2		19	56	
	全体	7		1	4	5	33		3		31	84		
	羽地ダム	春季	5		1	7	1	17		5		40	76	
		夏季	6		1	4	4	19		3		32	69	
		秋季	3		1	6	6	12		3		37	68	
冬季		4		1	5	4	18		5		42	79		
全体	9		1	7	8	30		7		60	122			
漢那ダム	春季	3		1	5	3	16		4		8	40		
	夏季	5		1	9	4	11	1	6		25	62		
	秋季	7		1	6	3	11		4	1	26	59		
	冬季	5		2	5	4	15		5	1	17	54		
全体	10		2	10	8	27	1	7	1	37	103			
合計	春季	13	1	2	10	13	127		7		82	255		
	夏季	21		2	14	12	167	1	10	1	107	335		
	秋季	18	1	2	9	16	161	1	8	1	106	323		
	冬季	10		2	10	9	106		9	1	80	227		
	全体	29	1	2	14	19	211	2	13	2	145	438		

注3) 表中の種数は、プランクトン調査により確認された種を全て計数しており、本来浮遊生活者でない種も一部含まれている。

注4) 一部、スクリーニング委員による確認作業が終了していないため、種数は2006年12月現在のものである。

## 動物プランクトン確認種数一覧(平成17年度) &lt;1&gt;

地方	ダム名	調査時期	肉質鞭毛虫門			繊毛虫門			刺胞動物門	輪形動物門	腹毛動物門	線形動物門	軟体動物門	環形動物門	緩歩動物門		節足動物門		合計
			葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	真正太陽虫綱	キネトフラグミノーゾ綱	少膜綱	多膜綱	-	ヒドロ虫綱	単生殖果綱	ヒルガタワムシ綱	腹毛綱	-	ニマイカイ綱(二枚貝綱)	ミズミズ綱(貧毛綱)	真クマムシ綱	-	
北海道	漁川ダム	春季	2	1			1	2			14	1						4	25
		夏季	2	2			2				17	1						11	35
		秋季	3	3			2	1			15	1						5	30
		全体	3	3			2	3			24	1						11	47
東北	釜房ダム	夏季	4	3		4	2	3			22	1	1	1			1	7	49
		秋季	3	3	1	5	2	3			21	1	1	1	1		1	5	49
		全体	4	3	1	5	2	3			25	1	1	1	1		1	8	58
		夏季	3	2		2	2	3			17	1	1	1				7	40
七ヶ宿ダム	秋季	2	3		1	2	3			16	1	1	1	1			8	39	
	全体	4	3		2	3	3			23	1	1	1	1			10	53	
	春季					1				8							3	12	
	夏季					1				11							3	15	
白川ダム	秋季					1				6							4	11	
	冬季					1											1	2	
	全体					1	1			17							4	23	
	夏季	2	2	1	3	1	4			19	1	1				1	5	23	
寒河江ダム	秋季	4	1	1	4	1	4			15	1	1	1	1			6	42	
	全体	5	2	1	5	1	4			21	1	1	1	1		1	7	44	
	春季	5	3		4	1	3			14	1	1	1				9	25	
	夏季	2	3		3	3	4			12	1	1	1			1	7	23	
下久保ダム	秋季	4	3	1	4	4	5			15	1	1	1				7	45	
	冬季	3	3		4	2	5			9		1					5	33	
	全体	7	3	1	4	4	5			23	1	1	1	1		1	10	63	
	春季	5	2	1	1	1	2			16	1	1	1			1	5	38	
草木ダム	夏季	6	3		2	1	1			13	1	1	1				5	36	
	秋季	2	2	1	2	1	1			14	1	1	1	1			3	31	
	冬季	2	2	1	1	1	1			10	1	1	1	1			2	25	
	全体	6	3	1	2	1	2			18	1	1	1	1			6	46	
浦山ダム	春季	3	3	1	3	2	3			14	1	1	1				6	41	
	夏季	4	2		3	1	3			15	1	1	1				6	38	
	秋季	4	3	1	3	1	4			10	1	1	1				7	38	
	冬季	2	2		2	3	3			14	1	1	1			1	5	36	
大石ダム	全体	5	3	1	3	3	4			23	1	1	1			1	9	58	
	夏季	4	2	1	1	3				11	1	1	1	1			7	34	
	秋季	5	3	1	1	2	4			15		1	1	1			7	43	
	全体	6	3	1	1	3	4			16	1	1	1	1			9	49	
長島ダム	夏季	4	1	1			1			11	1						3	22	
	秋季	2					1			5							1	9	
	全体	4	1	1			1			11	1						3	22	
	夏季	4	1		3		3			15	1	1	1				2	32	
美和ダム	秋季	1	1	1	3	1	3			13	1	1	1				2	28	
	全体	4	2	1	4	1	3			16	1	1	1				3	38	
	夏季	4	3	1	1	3	3			19	1	1	1	1	1		7	46	
	秋季	3	3		2	2	2			20	1	1	1	1			15	51	
新豊根ダム	全体	5	3	1	2	3	3			25	1	1	1	1	1		17	64	
	夏季	8	3	1	5	4	4			43	1	1	1	1			15	90	
	秋季	4	2	1	4	2	3			27	1	1	1				12	59	
	冬季	4	3	1	3	2	3			18	1	1	1			1	10	49	
小里川ダム	全体	8	3	1	6	4	4			45	1	1	1	1			16	94	
	春季	1			1	1	4			6	1	1	1				3	18	
	夏季				1	2	4			7	1	1	1				4	20	
	全体	1			2	2	5			8	1	1	1				4	24	
阿木川ダム	春季	3	1	1	3	2	2			20	1	1	1				10	44	
	夏季	3	1		4	3	2			28	1	1	1				10	53	
	秋季	3	1		1	3	3			35	1	1	1				9	57	
	冬季	3	1		3	2				16	1						7	33	
岩屋ダム	全体	3	1	1	5	3	3			44	1	1	1				14	76	
	春季	1				2	5			10	1	1	1				5	25	
	夏季	1	1			2	5			9		1					9	28	
	秋季	1	1			1	3			12	1	1	1				10	30	
蓮ダム	冬季	1	1			5				7	1	1	1				8	24	
	全体	1	1			3	5			14	1	1	1				11	37	
	夏季	1	1		1	1	1			11		1		1			4	22	
	秋季	1	2	1	1	1	2			13	1	1	1				6	31	
九頭竜ダム	全体	1	2	1	2	1	2			15	1	1	1	1			6	35	
	春季						1			4							7	12	
	夏季	3				1				13				1			10	31	
	秋季	3		1	1	1				12	1	1	1				6	27	
真名川ダム	全体	4		1	1	1	1			18	1	1	1	1		1	12	44	
	春季				1				1	5		1					3	12	
	夏季	2		1	1	2	1			9							5	23	
	秋季	1		1	1	2				11							5	22	
大渡ダム	全体	2		1	2	2	2			14		1					6	32	
	春季	1				1	3			13	1	1	1				10	31	
	夏季	3	1		1	1	2			19	1	1	1	1			12	43	
	秋季	2			1	1	3			11	1	1	1				7	30	
耶馬溪ダム	冬季	2			1	1	3			6	1	1	1		1		6	24	
	全体	3	1		2	1	3			27	1	1	1	1	1		18	61	
	夏季	5	3		3	3	2			27	1	1	1	1			8	55	
	秋季	5	3	1	3	1	2			30	1	1	1			1	5	55	
寺内ダム	冬季	3	3		3	1	2			15	1	1	1				2	31	
	全体	7	3	1	4	3	2			32	1	1	1	1		1	8	66	
	春季	4	3	1	2	2	3			28	1	1	1				8	52	
	夏季	6	3	1	1	1	2			18	1	1	1				8	41	
九州	秋季	5	3	1	2	3	3			23	1						10	51	
	冬季	2	2		2	2	2			18	1						8	37	
	全体	6	3	1	3	3	3			32	1						12	64	

注1) 表中の種数は、プランクトン調査により確認された種を全て計数しており、本来浮遊生活者でない種も一部含まれている。

注2) 一部、スクリーニング委員による確認作業が終了していないため、種数は2006年12月現在のものである。

注3) 表中の「-」は綱まで同定できなかったものを示す。

動物プランクトン確認種数一覧(平成17年度) <2>

地方	ダム名	調査時期	肉質鞭毛虫門				繊毛虫門			刺胞動物門	輪形動物門		腹毛動物門	線形動物門	軟体動物門	環形動物門	緩歩動物門		節足動物門		合計	
			葉状根足虫綱	糸状根足虫綱	真正太陽虫綱	-	キネトフラグミナフォーラ綱	少膜綱	多膜綱	-	ヒドロ虫綱	単生殖葉綱	ヒルガタワムシ綱	腹毛綱	-	ニマイガイ綱(二枚貝綱)	ミズ綱(貧毛綱)	真クマムシ綱	-	クモ綱(蛛形綱)		甲殻綱
沖縄	辺野喜ダム	春季	2						1		8	1			1					3	2	18
		夏季	5	1				1			8	1			1					3	1	21
		秋季	4		1			1			9	1			1	1				4	3	25
		冬季	1					1	1		9				1	1				4	1	19
	全体	7	1	1			1	1	1	18	1			1	1				5	3	40	
	安波ダム	春季	3								12			1	1	1				5	3	27
		夏季	2								9	1			1	1				3	2	17
		秋季	3					1	3		12	1		1	1	1				3	2	28
		冬季	2						1		11				1	1				3	3	21
	全体	5					1	3		21	1			1	1	1			5	3	42	
	普久川ダム	春季									5				1	1	1			3		10
		夏季	2							1	8				1	1				3	1	17
		秋季	3					2	3		10	1			1	1				3	2	26
		冬季							1		8									3		12
	全体	3					2	3		19	1			1	1	1			3	3	37	
	新川ダム	春季	3	1			1	1	1		8	1			1	1				3	1	22
		夏季	6								10	1			1	1	1			5	2	28
		秋季	2								7	1			1	1	1			3	1	18
		冬季	1								9						1			4	2	18
	全体	6	1			1	1	1		16	1			1	1	1			7	3	40	
	福地ダム	春季	5				1			1	14	1			1	1	1			6	1	33
		夏季	5							1	9	1			1	1				4	1	22
		秋季	5					1	2		15	1			1	1	1			5	3	35
		冬季	4					1	1		11									5	2	24
	全体	6				1	1	2		21	1			1	1	1			8	3	47	
	羽地ダム	春季					1	1	1		6	1			1					6	1	16
		夏季	3		1		1	1	1		8	1	1		1					4		22
		秋季	1	1	1		1	2	1		3	1				1				4	3	16
		冬季	2	1	1		2	1	1		8	1			1					5	1	24
	全体	4	1	1		3	2	1		14	1	1		1		1			6	3	39	
	漢那ダム	春季	1	3	1		3		2		5	1			1			1	1	5		24
		夏季	2	2	1		1				7	1			1		1			7	1	25
		秋季	3	3	1		1	2	1		7		1	1						6	2	28
		冬季	1	1	1		2		1		9									5		21
	全体	4	3	1		5	2	2		11	1	1	1	1		1	1	1	10	2	46	
	全体	春季	8	3	1		5	4	7		49	1	1	1	1	1	1	1	1	22	3	110
		夏季	12	3	1		10	6	8		63	2	1	1	1	1	1	1	1	32	6	150
		秋季	10	3	1		11	6	8		61	1	1	1	1	1	1	1	1	32	4	143
		冬季	6	3	1		6	5	7		34	1	1	1	1	1	1	1	1	22	3	94
	全体	13	3	1		12	7	8		1	78	2	1	1	1	1	1	1	1	42	6	179

注1) 表中の種数は、プランクトン調査により確認された種を全て計数しており、本来浮遊生活者でない種も一部含まれている。  
 注2) 一部、スクリーニング委員による確認作業が終了していないため、種数は2006年12月現在のものである。  
 注3) 表中の「-」は網まで同定できなかったものを示す。

## 4 植物調査の概要

### 4.1 調査結果の概要

#### (1) 確認種数 [資料Ⅱ-4-1]

- ・平成 17 年度に実施された 13 ダムの現地調査によって、177 科 2,331 種の植物を確認しました。これは、日本の植物として「植物目録（環境庁, 1987）」に記載されている 8,118 種のうち、約 29%に相当します。確認種の内訳は、シダ植物 25 科 250 種、裸子植物 7 科 26 種、双子葉植物 123 科 1,515 種、単子葉植物 22 科 540 種です。
- ・各ダムでの確認種数は、弥栄ダムの 141 科 923 種、鶴田ダムの 152 科 818 種などです。

#### (2) 特定種（植物） [資料Ⅱ-4-2]

特定種として、ここでは維管束植物の改訂・レッドデータブック（2000, 環境庁）に記載されている種を掲げています。今回の調査では、106 種を確認しています。

改訂・レッドデータブックの絶滅危惧ⅠA類 5 種、絶滅危惧ⅠB類 32 種、絶滅危惧Ⅱ類 59 種を確認しています。

また、今回発表対象の 13 ダムのうち、最も多くのダム周辺で確認された特定種はホソバツルリンドウで、5 ダムとなっています。

注) 特定種について

植物においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種、変種を特定種としました。

- ・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ・環境庁編（2000）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック— 植物Ⅰ（維管束植物）」掲載種

#### (3) 外来種（植物） [資料Ⅱ-4-3]

外来種として、ここではおおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の植物を掲げています。今回の調査では 228 種を確認しています。このうち、外来生物法で特定外来生物に指定されたアレチウリ、オオフサモ、オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、ボタンウキクサの 5 種と、要注意外来生物リストに挙げられた 42 種が確認されました。

注 1) 外来種の選定基準について

本資料における外来種とは、おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)全てを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、Ⅰ-21~22 ページに掲載した文献およびⅠ-23~24 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2) 要注意外来生物リストについて

外来生物法の規制対象となる特定外来生物や未判定外来生物とは異なり、外来生物法に基づく飼養等の規制が課されるものではありませんが、これらの外来生物が生態系に悪影響を及ぼしうることから、利用に関わる個人や事業者等に対し、適切な取扱いについて理解と協力をお願いするものです。

植物確認種数一覧（平成 17 年度）

地方	ダム名	科数						種数					
		シダ植物門	種子植物門			合計	シダ植物門	種子植物門			合計		
			裸子植物亜門	被子植物亜門				裸子植物亜門	被子植物亜門				
				双子葉植物綱	単子葉植物綱				双子葉植物綱	単子葉植物綱			
離弁花亜綱	合弁花亜綱	離弁花亜綱	合弁花亜綱	離弁花亜綱	合弁花亜綱								
北海道	岩尾内ダム	12	3	51	20	14	100	51	6	217	110	113	497
	鹿ノ子ダム	11	2	42	18	10	83	41	6	224	107	117	495
	十勝ダム	13	2	48	20	9	92	44	5	224	108	107	488
	二風谷ダム	12	3	49	20	10	94	46	6	272	131	151	606
東北	浅瀬石川ダム	11	4	64	25	13	117	41	5	288	162	155	651
関東	渡良瀬遊水地	10	5	61	26	21	123	44	7	291	150	202	694
	二瀬ダム	16	4	64	30	12	126	87	8	335	184	114	728
北陸	三国川ダム	14	3	61	24	11	113	51	4	251	147	108	561
	宇奈月ダム	17	5	62	26	11	121	68	6	275	147	111	607
	手取川ダム	16	5	60	26	12	119	64	6	287	165	157	679
中国	菅沢ダム	17	6	64	26	14	127	64	10	298	170	170	712
	弥栄ダム	21	5	66	30	19	141	106	9	374	217	217	923
九州	鶴田ダム	25	6	70	30	21	152	127	6	322	178	185	818
総計		25	7	86	37	22	177	250	26	962	553	540	2331

注) 一部、スクリーニング委員による標本確認作業が終了していないため、種数は 2006 年 12 月現在のものである。



## 植物特定種一覧（平成17年度）＜1＞

No.	科和名	種和名	学名	選定基準			確認 ダム数
				①	②	③	
1	イワヒバ科	エゾノヒモカズラ	<i>Selaginella sibirica</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
2	トクサ科	ヒメドクサ	<i>Equisetum scirpoides</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	2
3	ハナヤスリ科	ヒメハナワラビ	<i>Botrychium lunaria</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
4		トネハナヤスリ	<i>Ophioglossum namegatae</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
5	リュウビンタイ科	ヒノタニリュウビンタイ	<i>Angiopteris fokiensis</i>			絶滅危惧ⅠA類(CR)	1
6	ミズワラビ科	ヒメウラジロ	<i>Cheilanthes argentea</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
7	オンシダ科	サツマシダ	<i>Ctenitis sinii</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
8		イワカゲワラビ	<i>Drvopteris laeta</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
9	アカウキクサ科	アカウキクサ	<i>Azolla imbricata</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
10	ヤナギ科	タライカヤナギ	<i>Salix taraiensis</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
11	ブナ科	ハナガガシ	<i>Quercus hondae</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
12	イラクサ科	トキホコリ	<i>Elatostema densiflorum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
13	タデ科	ノダイオウ	<i>Rumex longifolius</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
14		コギシギシ	<i>Rumex nipponicus</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
15	ナデシコ科	タチハコベ	<i>Moehringia trinervia</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
16		クシロワチガイソウ	<i>Pseudostellaria sylvatica</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	4
17	キンポウゲ科	キタミフクジュソウ	<i>Adonis amurensis</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
18		フクジュソウ	<i>Adonis ramosa</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
19		コキツネノボタン	<i>Ranunculus chinensis</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
20		チャボカラマツ	<i>Thalictrum foetidum</i> var. <i>glabrescens</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
21		ノカラマツ	<i>Thalictrum simplex</i> var. <i>brevipes</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
22	ウマノズクサ科	キンチャクアオイ	<i>Heterotropa perfecta</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
23	ボタン科	ヤマシャクヤク	<i>Paeonia japonica</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
24		ベニバナヤマシャクヤク	<i>Paeonia obovata</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	2
25	オトギリソウ科	アゼオトギリ	<i>Hypericum oliganthum</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
26	ケシ科	チドリケマン	<i>Corydalis kushiroensis</i>			準絶滅危惧(NT)	3
27		ナガミノツルキケマン	<i>Corydalis raddeana</i>			準絶滅危惧(NT)	1
28	マンサク科	アテツマンサク	<i>Hamamelis japonica</i> var. <i>bitchuensis</i>			準絶滅危惧(NT)	1
29	ユキノシタ科	ウメウツギ	<i>Deutzia uniflora</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
30		マルバチャルメルソウ	<i>Mitella nuda</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
31		タコノアシ	<i>Penthorum chinense</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
32		ヤシヤビシヤク	<i>Ribes ambiguum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
33		クロミノハリスグリ	<i>Ribes horridum</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
34	バラ科	エゾシモツケ	<i>Spiraea media</i> var. <i>sericea</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
35		ホザキシモツケ	<i>Spiraea salicifolia</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	3
36	トウダイグサ科	ノウルシ	<i>Euphorbia adenochlora</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
37	ウルシ科	チャンチンモドキ	<i>Choerospondias axillaris</i> var. <i>japonica</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
38	カエデ科	クロビイタヤ	<i>Acer mivabei</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
39	スマレ科	タチスマレ	<i>Viola raddeana</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
40	ミノハギ科	ミズマツバ	<i>Rotala pusilla</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
41	アカバナ科	ヤマタニタデ	<i>Circaea quadrisulcata</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
42	ゼリ科	エキサイゼリ	<i>Apodicarpum ikenoi</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
43	ツツジ科	エゾムラサキツツジ	<i>Rhododendron dauricum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	4
44	サクラソウ科	ハイハマボッサ	<i>Samolus parviflorus</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
45	モクセイ科	ウスギモクセイ	<i>Osmanthus aurantiacus</i> var. <i>thunbergii</i>			準絶滅危惧(NT)	1
46	リンドウ科	ホソバツルリンドウ	<i>Pterygocalyx volubilis</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	5
47	ミツガシワ科	ヒメシロアサザ	<i>Nymphoides coreana</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
48	キョウチクトウ科	チョウジソウ	<i>Amsonia elliptica</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
49	アカネ科	エゾキヌタソウ	<i>Galium boreale</i> var. <i>kamtschaticum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
50		エゾムグラ	<i>Galium dahuricum</i> var. <i>manshuricum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
51		ハナムグラ	<i>Galium tokvoense</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
52	ムラサキ科	イワムラサキ	<i>Hackelia deflexa</i>			絶滅危惧ⅠA類(CR)	1
53	シソ科	キセワタ	<i>Leonurus macranthus</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
54		ミゾコウジュ	<i>Salvia plebeia</i>			準絶滅危惧(NT)	1
55		ケミヤマナミキ	<i>Scutellaria shikokiana</i> var. <i>pubicaulis</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
56	ゴマノハグサ科	スズメハコベ	<i>Microcarpaea minima</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
57		カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i>			準絶滅危惧(NT)	2
58	タヌキモ科	タヌキモ	<i>Utricularia australis</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
59		ムラサキミミカキグサ	<i>Utricularia uliginosa</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1

## 植物特定種一覧（平成17年度）＜2＞

No.	科和名	種和名	学名	選定基準			確認 ダム数
				①	②	③	
60	スイカズラ科	エゾヒョウタンボク	<i>Lonicera alpigena</i> ssp. <i>glehnii</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	2
61		ネムロブシダマ	<i>Lonicera chrysantha</i> var. <i>crassipes</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
62	キキョウ科	ツルギキョウ	<i>Campanumoea maximowiczii</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
63		キキョウ	<i>Platycodon grandiflorum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
64	キク科	マルバテイショウソウ	<i>Ainsliaea fragrans</i> var. <i>integrifolia</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
65		イワヨモギ	<i>Artemisia iwawomogi</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
66		コモチミコウモリ	<i>Cacalia auriculata</i> var. <i>bulbifera</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
67		イズハハコ	<i>Conyza japonica</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
68		フジバカマ	<i>Eupatorium japonicum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
69		アキノハハコグサ	<i>Gnaphalium hypoleucum</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
70		ホソバオグルマ	<i>Inula linariaefolia</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
71	トチカガミ科	スブタ	<i>Blvxa ceratosperma</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
72	ヒルムシロ科	イトモ	<i>Potamogeton pusilla</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
73	イバラモ科	イトトリゲモ	<i>Najas japonica</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
74	ユリ科	シラオイエンレイソウ	<i>Trillium x haagae</i>			絶滅危惧ⅠA類(CR)	1
75	アヤメ科	ヒメシャガ	<i>Iris gracilipes</i>			準絶滅危惧(NT)	2
76	イネ科	ヒメコヌカグサ	<i>Agrostis nipponensis</i>			準絶滅危惧(NT)	2
77		ツクシガヤ	<i>Chikusichloa aquatica</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
78		フオーリーガヤ	<i>Schizachne purpurascens</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
79		ホソバドジョウツナギ	<i>Torrevochloa natans</i>			絶滅危惧ⅠA類(CR)	1
80	サトイモ科	マイヅルテンナンショウ	<i>Arisaema heterophyllum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
81	ミクリ科	ミクリ	<i>Sparganium erectum</i> ssp. <i>stoloniferum</i>			準絶滅危惧(NT)	1
82		タマミクリ	<i>Sparganium glomeratum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
83	カヤツリグサ科	ジョウロウスゲ	<i>Carex capricornis</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
84		アカンスゲ	<i>Carex loliacea</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
85		ウスイロスゲ	<i>Carex pallida</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	3
86		アカスゲ	<i>Carex quadriflora</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
87		イトヒクスゲ	<i>Carex remotiuscula</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	3
88		ノスゲ	<i>Carex tashiroana</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
89		エゾハリスゲ	<i>Carex uda</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
90		カンエンガヤツリ	<i>Cyperus exaltatus</i> var. <i>iwasakii</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
91		ツクシアブラガヤ	<i>Scirpus rosthornii</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
92	ラン科	シラン	<i>Bletilla striata</i>			準絶滅危惧(NT)	1
93		マメヅタラン	<i>Bulbophyllum drymoglossum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
94		ムギラン	<i>Bulbophyllum inconspicuum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
95		エビネ	<i>Calanthe discolor</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
96		キンセイラン	<i>Calanthe nipponica</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	2
97		キエビネ	<i>Calanthe sieboldii</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
98		サルメンエビネ	<i>Calanthe tricarinata</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	1
99		キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
100		ナギラン	<i>Cymbidium lancifolium</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
101		クマガイソウ	<i>Cypripedium japonicum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1
102		サカネラン	<i>Neottia nidus-avis</i> var. <i>mandshurica</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	2
103		ウチョウラン	<i>Orchis graminifolia</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	2
104		ガンゼキラン	<i>Phaius flavus</i>			絶滅危惧ⅠA類(CR)	1
105		ヒロハトンボソウ	<i>Platanthera fuscescens</i>			絶滅危惧ⅠB類(EN)	2
106		カシノキラン	<i>Saccolabium japonicum</i>			絶滅危惧Ⅱ類(VU)	1

①「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種

③環境庁編(2000)「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物-レッドデータブック-植物Ⅰ(維管束植物)」

CR：絶滅危惧ⅠA類 - ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種 … 5種

EN：絶滅危惧ⅠB類 - ⅠA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種 … 32種

VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種 … 59種

NT：準絶滅危惧 - 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種 … 10種

DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種

Lp：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

※絶滅危惧Ⅱ類(VU)のイワヨモギが関東、中国それぞれ-ダムでも確認されているが、イワヨモギが自生するのは北海道のみであるため、北海道以外は特定種から除外した

## 植物国外外来種一覧(平成17年度) &lt; 1 &gt;

No.	科和名	種和名	学名	区分	地域									確認 ダム数					
					北海道 岩 尾 内 ダム	北海道 鹿 ノ 子 ダム	北海道 十 勝 ダム	東北 二 風 谷 ダム	東北 浅 瀬 石 川 ダム	関東 渡 良 瀬 遊 水 地	関東 二 瀬 ダム	北陸 三 国 川 ダム	北陸 宇 奈 月 ダム		北陸 手 取 川 ダム	中国 富 沢 ダム	中国 弥 栄 ダム	九州 鶴 田 ダム	
1	イワヒバ科	コンテリクマゴケ	<i>Selaginella uncinata</i>															●	1
2	イラクサ科	ナンバンカラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> var. <i>tenacissima</i>								●								2
3	タデ科	ソバカズラ	<i>Fallopia convolvulus</i>		●	●													2
4		オオツルイタドリ	<i>Fallopia dentato-alatum</i>						●		●	●							3
5		ツルタデ	<i>Fallopia dumetorum</i>			●			●										2
6		ニオイタデ	<i>Persicaria viscosa</i>						●										1
7		ハミミチヤナギ	<i>Polygonum arenastrum</i>		●	●	●	●	●	●									3
8		ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10
9		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i>						●	●							●	●	3
10		ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>			●		●	●	●							●	●	5
11		エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>	要注意(不足)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
12	ヤマゴボウ科	ヨムシユヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8
13	スベリヒユ科	ヒメマツバボタン	<i>Portulaca pilosa</i>						●	●									1
14	ナデシコ科	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8
15		ノハラナデシコ	<i>Dianthus armeria</i>		●		●	●											3
16		ヌカイトナデシコ	<i>Gypsophila muralis</i>			●													1
17		マツヨイセンノウ	<i>Silene alba</i>		●	●	●	●									●	●	5
18		ムシロナデシコ	<i>Silene armeria</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9
19		ノハラツメクサ	<i>Spergularia arvensis</i>		●			●	●										3
20		ウスベニツメクサ	<i>Spergularia rubra</i>		●	●	●	●	●										3
21		カラフトホソバハコベ	<i>Stellaria graminea</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4
22		コハコベ	<i>Stellaria media</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
23	アカザ科	アリタソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i>							●	●								1
24		ケアリタソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i> var. <i>pubescens</i>						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7
25		ウラボシアカザ	<i>Chenopodium glaucum</i>			●		●											2
26		ゴウシュウアリタソウ	<i>Chenopodium pumilio</i>							●									1
27	ヒユ科	ホソバツルノゲイトウ	<i>Alternanthera nodiflora</i>														●	●	1
28		イヌビユ	<i>Amaranthus lividus</i>							●	●								3
29		ホソアオゲイトウ	<i>Amaranthus patulus</i>							●	●						●	●	3
30		アオゲイトウ	<i>Amaranthus retroflexus</i>							●									1
31		ハリビユ	<i>Amaranthus spinosus</i>	要注意(不足)						●									1
32		アオビユ	<i>Amaranthus viridis</i>							●									1
33	キンボウゲ科	シユウメイギク	<i>Anemone hupehensis</i> var. <i>japonica</i>															●	1
34	オトギリソウ科	キンシバイ	<i>Hypericum patulum</i>									●						●	2
35		コメバオトギリ	<i>Hypericum perforatum</i> var. <i>angustifolium</i>															●	1
36	ケシ科	ナガミヒナゲシ	<i>Papaver dubium</i>							●								●	2
37	フウチョウソウ科	セイヨウフウチョウソウ	<i>Cleome spinosa</i>						●										1
38	アブラナ科	セイヨウワサビ	<i>Armoracia rusticana</i>		●	●													2
39		ハルザキヤマガラン	<i>Barbarea vulgaris</i>	要注意(不足)	●	●	●	●											4
40		セイヨウカラシナ	<i>Brassica juncea</i>							●								●	2
41		セイヨウアブラナ	<i>Brassica napus</i>							●								●	3
42		アマナズナ	<i>Camelina alvssum</i>							●									1
43		ミチタネツケバナ	<i>Cardamine hirsuta</i>															●	1
44		カラクサナズナ	<i>Coronopus didymus</i>							●									1
45		クジラグサ	<i>Descurainia sophia</i>							●									1
46		エゾズズシロ	<i>Erysimum cheiranthoides</i> var. <i>japonicum</i>		●	●	●												3
47		マメグサバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i>			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8
48		オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>	要注意(不足)						●								●	2
49		シオカツサイ	<i>Orchophragmus violaceus</i>							●								●	2
50		キレハイスガラシ	<i>Rorippa sylvestris</i>		●				●	●								●	4
51		シロガラシ	<i>Sinapis alba</i>							●									1
52		カキネガラシ	<i>Sisymbrium officinale</i>							●									1
53		グンバイナズナ	<i>Thlaspi arvense</i>							●	●								2
54	ベンケイソウ科	オカタイトゴメ	<i>Sedum acre</i>								●								1
55		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>		●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8
56	バラ科	エゾヘビイチゴ	<i>Fragaria vesca</i>		●														1
57		エゾノミツモトソウ	<i>Potentilla norvegica</i>		●	●	●	●	●										4
58		オオヘビイチゴ	<i>Potentilla recta</i>		●		●	●											3
59		セイヨウヤブイチゴ	<i>Rubus fruticosus</i>							●									1
60	マズ科	イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i>	要注意(緑化)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11
61		アリカホドイモ	<i>Anjos americana</i>							●									1
62		アレチヌスビトハギ	<i>Desmodium paniculatum</i>							●								●	2
63		セイヨウミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i>							●	●								2
64		ネビキミヤコグサ	<i>Lotus uliginosus</i>										●						1
65		コムツブウマゴヤシ	<i>Medicago lupulina</i>							●									1
66		ムラサキウマゴヤシ	<i>Medicago sativa</i>							●									1
67		シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> ssp. <i>alba</i>			●		●	●										3
68		ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	要注意(緑化)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9
69		シヤグマハギ	<i>Trifolium arvense</i>							●									1
70		クスマツメクサ	<i>Trifolium campestre</i>		●	●		●											3
71		コムツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i>							●			●	●	●	●	●	●	7
72		タチオランダゲンゲ	<i>Trifolium hybridum</i>			●	●	●	●										3
73		ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
74		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
75	カタバミ科	イモカタバミ	<i>Oxalis articulata</i>															●	1
76		ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i>	要注意(不足)						●							●	●	4
77		オウツチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i>							●							●	●	5
78	フウロソウ科	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i>							●								●	3

## 植物国外外来種一覧(平成17年度) &lt; 2 &gt;

No.	科和名	種和名	学名	区分	地域										確認 ダム数							
					北海道	東北	関東	北陸	中国	九州	岩尾内ダム	鹿ノ子ダム	十勝ダム	二風谷ダム		浅瀬石川ダム	渡良瀬遊水地	二瀬ダム	三国川ダム	宇奈月ダム	手取川ダム	富沢ダム
79	トウダイグサ科	マツバトウダイ	<i>Euphorbia cyparissias</i>		●																	1
80		オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6
81		コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i>							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7
82		ナンキンハゼ	<i>Sapium sebiferum</i>																			1
83	ニガキ科	シンジュ	<i>Ailanthus altissima</i>							●	●											2
84	アオイ科	ジャコウアオイ	<i>Malva moschata</i>		●																	1
85	ウリ科	アレチウリ	<i>Sicyos angulatus</i>	特定						●	●	●										3
86	ミノハギ科	ホソヒメミノハギ	<i>Ammannia coccinea</i>																			1
87	アカバナ科	マツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>	要注意(不足)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
88		オオマツヨイグサ	<i>Oenothera erythrosepala</i>											●								1
89		コマツヨイグサ	<i>Oenothera lacinjata</i>	要注意(不足)						●												3
90		ユウゲショウ	<i>Oenothera rosea</i>							●												1
91		マツヨイグサ	<i>Oenothera stricta</i>							●												1
92	アリトウグサ科	オオフサモ	<i>Myriophyllum brasiliense</i>	特定						●												2
93	セリ科	マツバセリ	<i>Apium leptophyllum</i>																			1
94		ノラニンジン	<i>Daucus carota</i>		●			●	●													3
95	サクランソウ科	ヨウシュコナズビ	<i>Lysimachia nummularia</i>		●																	1
96	キョウチクトウ科	ツルニチニチソウ	<i>Vinca major</i>																			1
97	アカネ科	アリケムグラ	<i>Diodia virginiana</i>																			1
98		カスミムグラ	<i>Galium mollugo</i>					●														1
99	ヒルガオ科	アメリカネナンカズラ	<i>Cuscuta pentagona</i>	要注意(不足)						●												3
100		マルバルコウ	<i>Ipomoea coccinea</i>																			2
101		アメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i>																			1
102		マルバアサガオ	<i>Ipomoea purpurea</i>											●								1
103	ムラサキ科	ノハラムラサキ	<i>Mvosotis arvensis</i>			●																2
104		ワスレナグサ	<i>Mvosotis scorpioides</i>					●														1
105		ヒナムラサキ	<i>Plagibothrys scouleri</i>			●																1
106		ヒレハリソウ	<i>Symphytum officinale</i>		●			●	●													3
107	シソ科	チシマオドリソウ	<i>Galeopsis bifida</i>		●	●	●															3
108		ヒメオドリソウ	<i>Lamium purpureum</i>																			3
109		マルバハッカ	<i>Mentha rotundifolia</i>											●								1
110	ナス科	ショクヨウホオズキ	<i>Physalis pubescens var. grisea</i>																			1
111		アメリカイヌホオズキ	<i>Solanum ptycanthum</i>																			6
112		ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i>	要注意(不足)																		2
113		ケイスホオズキ	<i>Solanum sarachoides</i>											●								1
114	ゴマノハグサ科	マツバウンラン	<i>Linaria canadensis</i>																			2
115		ホソバウンラン	<i>Linaria vulgaris</i>		●																	1
116		タクトアゼナ	<i>Lindernia dubia</i>																			1
117		アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia ssp. major</i>																			7
118		モウズイカ	<i>Verbascum blattaria</i>					●														1
119		ヒロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i>					●														4
120		ダチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>		●																	9
121		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>																			7
122		コテンクワガタ	<i>Veronica serpyllifolia</i>			●																1
123	ハマウツボ科	ヤセウツボ	<i>Orobanche minor</i>	要注意(不足)																		1
124	オオバコ科	ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i>	要注意(不足)	●																	8
125		ダチオオバコ	<i>Plantago virginica</i>																			2
126	オミナエシ科	ノヂシヤ	<i>Valeriana olitoria</i>																			3
127	キキョウ科	キキョウソウ	<i>Specularia perfoliata</i>																			3
128	キク科	セイヨウノコギリソウ	<i>Achillea millefolium</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8
129		ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia var. elatior</i>	要注意(不足)																		6
130		オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i>	要注意(知見)																		3
131		ネバリノギク	<i>Aster novae-angliae</i>	要注意(不足)																		1
132		ユウゼンギク	<i>Aster novi-belgii</i>					●	●													2
133		ヒロハホウキギク	<i>Aster subulatus var. ligulatus</i>																			2
134		ホウキギク	<i>Aster subulatus var. sandwicensis</i>																			2
135		コバノセンダングサ	<i>Bidens bipinnata</i>																			1
136		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	要注意(不足)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
137		ヨセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i>	要注意(不足)																		5
138		シロバナセンダングサ	<i>Bidens pilosa var. minor</i>																			3
139		ヒレアザミ	<i>Carduus crispus</i>																			1
140		フランスギク	<i>Chrysanthemum leucanthemum</i>		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10
141		アメリカオニアザミ	<i>Cirsium vulgare</i>	要注意(不足)	●	●																2
142		オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i>	要注意(不足)																		9
143		オオキンケイギク	<i>Coreopsis lanceolata</i>	特定																		5
144		ハルシヤギク	<i>Coreopsis tinctoria</i>																			1
145		コスモス	<i>Cosmos bipinnatus</i>																			2
146		ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>																			7
147		ヤネダヒラコ	<i>Crepis tectorum</i>			●																1
148		アメリカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i>																			3
149		ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i>																			9
150		ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	要注意(不足)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
151		ハルシヤン	<i>Erigeron philadelphicus</i>	要注意(不足)																		8
152		ケナシヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron pusillus</i>																			1
153		ハキダメギク	<i>Galinsoga ciliata</i>																			2
154		チチコグサモドキ	<i>Gnaphalium pensylvanicum</i>																			3
155		ウスベニチチコグサ	<i>Gnaphalium purpureum</i>																			2

## 植物国外外来種一覧 (平成 17 年度) &lt; 3 &gt;

No.	科和名	種和名	学名	区分	地域										確認 ダム数							
					北海道	東北	関東	北陸	中国	九州	岩尾内 ダム	鹿ノ子 ダム	十勝 ダム	二風 谷 ダム		浅瀬 石川 ダム	渡良 瀬遊 水地	二瀬 ダム	三國 川 ダム	宇奈 月 ダム	手取 川 ダム	富沢 ダム
156		ウラボシチチコグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i>																			2
157		エダウチチコグサ	<i>Gnaphalium svivaticum</i>																			1
158		キクイモ	<i>Helianthus tuberosus</i>	要注意(不足)																		3
159		コウリンタンポポ	<i>Hieracium aurantiacum</i>																			3
160		キバナコウリンタンポポ	<i>Hieracium pratense</i>																			2
161		ブタナ	<i>Hypochoeris radicata</i>	要注意(不足)																		6
162		トゲチシヤ	<i>Lactuca scariola</i>																			2
163		ナタネタピラコ	<i>Lapsana communis</i>																			1
164		オロシヤギク	<i>Matricaria matricarioides</i>																			2
165		アラゲハンゴンソウ	<i>Rudbeckia hirta var. pulcherrima</i>																			4
166		オオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i>	特定																		5
167		ハナガサギク	<i>Rudbeckia laciniata var. hortensis</i>																			1
168		ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i>																			6
169		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	要注意(知見)																		9
170		オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea var. leiophylla</i>	要注意(不足)																		7
171		オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i>																			7
172		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>	要注意(不足)																		11
173		ヘラバヒメジョオン	<i>Stenactis strigosus</i>																			13
174		アカミタンポポ	<i>Taraxacum laevigatum</i>	要注意(不足)																		2
175		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	要注意(不足)																		1
176		ハチミツソウ	<i>Verbesina occidentalis</i>																			12
177		イガオナホモ	<i>Xanthium italicum</i>																			1
178		オオオナホモ	<i>Xanthium occidentale</i>	要注意(不足)																		2
179	トチカガミ科	オオカナダモ	<i>Egeria densa</i>	要注意(知見)																		7
180		コカナダモ	<i>Elodea nuttallii</i>	要注意(知見)																		1
181	ユリ科	タカサゴユリ	<i>Lilium formosanum</i>																			1
182	ヒガンバナ科	スイセン	<i>Narcissus tazetta var. chinensis</i>																			1
183		タマダレ	<i>Zephyranthes candida</i>																			1
184	ミズアオイ科	ホテイアオイ	<i>Eichhornia crassipes</i>	要注意(知見)																		2
185	アヤメ科	キシヨウブ	<i>Iris pseudacorus</i>	要注意(不足)																		5
186		ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i>																			5
187		オオニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium sp.</i>																			3
188		ヒメオウギスイセン	<i>Tritonia crocosmaeflora</i>																			4
189	イネ科	コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i>																			10
190		ハイコヌカグサ	<i>Agrostis stolonifera</i>																			3
191		ヌカススキ	<i>Aira carvophyllea</i>																			1
192		ハナヌカススキ	<i>Aira elegans</i>																			1
193		オオヌズメノテッポウ	<i>Alopecurus pratensis</i>																			3
194		アリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>	要注意(不足)																		4
195		ハルガヤ	<i>Anthoxanthum odoratum</i>																			9
196		コバンソウ	<i>Briza maxima</i>																			1
197		ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i>																			3
198		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>																			3
199		ムクゲチャヒキ	<i>Bromus commutatus</i>																			1
200		アフリカヒゲシバ	<i>Chloris gavana</i>																			1
201		カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i>	要注意(緑化)																		13
202		シバムギ	<i>Elymus repens</i>	要注意(緑化)																		4
203		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i>	要注意(緑化)																		5
204		コスズメガヤ	<i>Eragrostis poaeoides</i>																			3
205		オニウシノケグサ	<i>Festuca arundinacea</i>	要注意(緑化)																		13
206		ヒロハノウシノケグサ	<i>Festuca pratensis</i>																			2
207		シラゲガヤ	<i>Holcus lanatus</i>																			1
208		ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i>																			4
209		ホソムギ	<i>Lolium perenne</i>																			3
210		コネズミガヤ	<i>Muhlenbergia schreberi</i>																			1
211		オオクサキヒ	<i>Panicum dichotomiflorum</i>																			7
212		シマズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>																			3
213		キシウズメノヒエ	<i>Paspalum distichum</i>	要注意(緑化)																		2
214		アメリカズメノヒエ	<i>Paspalum notatum</i>																			2
215		タチズメノヒエ	<i>Paspalum urvillei</i>																			1
216		オオアワガエリ	<i>Phleum pratense</i>	要注意(緑化)																		7
217		ツルズメノカタビラ	<i>Poa annua var. reptans</i>																			3
218		コイチゴツナギ	<i>Poa compressa</i>																			1
219		ヌマイチゴツナギ	<i>Poa palustris</i>																			5
220		ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i>																			9
221		オオズメノカタビラ	<i>Poa trivialis</i>																			7
222		セイバンモロコシ	<i>Sorghum halepense</i>																			2
223		ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i>																			4
224	サトイモ科	ボタンウキクサ	<i>Pistia stratiotes</i>	特定																		2
225	カヤツリグサ科	クシロヤガミスゲ	<i>Carex ovalis</i>																			2
226		カタガワヤガミスゲ	<i>Carex unilateralis</i>																			1
227		アリケンガヤツリ	<i>Cyperus eragrostis</i>	要注意(不足)																		2
228		ヒメムツオレガヤツリ	<i>Cyperus ferruginescens</i>																			1

凡例) 特定：外来生物法で指定された特定外来生物

要注意(検討)：要注意外来生物リスト掲載種のうち、被害に係る一定の知見はあり、引き続き特定外来生物等への指定の適否について検討する外来生物

要注意(不足)：要注意外来生物リスト掲載種のうち、被害に係る知見が不足しており、引き続き情報の集積に努める外来生物

要注意(緑化)：要注意外来生物リスト掲載種のうち、災害防止など様々な場で用いられることから、別途総合的な検討を進める緑化植物

## 5 鳥類調査の概要

### 5.1 調査結果の概要

#### (1) 確認種数 [資料Ⅱ-5-1]

- ・平成 17 年度に実施された 15 ダムの現地調査によって確認した鳥類は 16 目 46 科 176 種です。「日本鳥類目録改訂第 6 版」(日本鳥学会, 2000) には、日本の鳥類として 568 種が掲載されており、今回確認した種数は、その約 31% に相当します。
- ・今回の調査の結果、確認種数の多いダムは金山ダムの 113 種、次いで野村ダムの 96 種、宮ヶ瀬ダムの 90 種などです。平成 17 年度に調査した 15 ダムでの平均確認種数は 79 種でした。
- ・また、全てのダムで確認された種は、トビ、キジバト、コゲラ、キセキレイ、ヒヨドリ、カワガラス、ヤブサメ、ウグイス、キビタキ、オオルリ、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、ホオジロ、イカル、カケス、ハシブトガラスの 17 種でした。

#### (2) 特定種 (鳥類) [資料Ⅱ-5-2]

- ・特定種として、今回の調査では、24 種を確認しています。
- ・国の天然記念物であるマガン、ヒシクイ、オジロワシ、オオワシ、イヌワシ、クマゲラの 6 種を複数のダムで確認しています。

注) 特定種について

鳥類においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を特定種としました。

- ・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ・環境省 (2006) 「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」掲載種

#### (3) 外来種 (鳥類) [資料Ⅱ-5-3]

- ・外来種として、ここではおおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の鳥類を掲げています。今回の調査では外来生物法で特定外来生物に指定されたガビチョウ、ソウシチョウを含む 6 種を確認しています。

注) 外来種の選定基準について

本資料における外来種とは、おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)全てを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、I-21~22 ページに掲載した文献および I-23~24 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

## 鳥類確認種一覧 (平成 17 年度) &lt; 1 &gt;

No.	目名	科名	種名	学名	北海道		東北		関東			北陸	中国	四国	九州		確認 ダム 数
					金山 ダム	定山 溪ダム	札幌 川ダム	鳴子 ダム	三春 ダム	川俣 ダム	川治 ダム	五十 里ダム	宮ヶ 瀬ダム	宇奈 月ダム	島地 川ダム	野村 ダム	
1	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	●												12
2			ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>					●								1
3	ペリカン目	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>						●	●	●	●	●	●	●	9
4			ウミウ	<i>Phalacrocorax capillatus</i>		●											1
5	コウホリ目	サギ科	ミンゴイ	<i>Gorsachius gossagi</i>													1
6			ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>				●	●				●	●	●	●	8
7			ササゴイ	<i>Butorides striatus</i>				●					●		●	●	5
8			アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>											●	●	1
9			ダイサギ	<i>Egretta alba</i>				●					●	●	●	●	6
10			コサギ	<i>Egretta garzetta</i>									●	●	●	●	4
11			アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
12	カモ目	カモ科	マガン	<i>Anser albifrons</i>	●												1
13			ヒンクイ	<i>Anser fabalis</i>				●									1
14			オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>	●				●								2
15			オンドリ	<i>Aix galericulata</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
16			マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
17			カルガモ	<i>Anas poecilorhyncha</i>									●	●	●	●	11
18			コガモ	<i>Anas crecca</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
19			トモエガモ	<i>Anas formosa</i>										●	●	●	3
20			ヨシガモ	<i>Anas falcata</i>	●												2
21			オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>									●				1
22			ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>	●											●	5
23			オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	●			●	●				●				5
24			シマアジ	<i>Anas querquedula</i>	●												1
25			ハシビロガモ	<i>Anas chrypeata</i>	●				●			●					3
26			アヒル	<i>Anas platyrhynchos var. domesticus</i>									●	●			2
27			ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>				●	●								2
28			キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	●					●	●						3
29			スズガモ	<i>Aythya marila</i>	●												1
30			シロガモ	<i>Histrionicus histrionicus</i>	●												1
31			ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>	●												1
32			ミヨアイサ	<i>Mergus albellus</i>	●												2
33			カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	8
34	タカ目	タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	12
35			ハチクマ	<i>Pernis apivorus</i>	●												3
36			トビ	<i>Milvus migrans</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
37			オジロワシ	<i>Haliaeetus albicilla</i>	●												1
38			オオワシ	<i>Haliaeetus pelagicus</i>	●												1
39			オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
40			ツミ	<i>Accipiter gularis</i>	●												3
41			ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
42			ノスリ	<i>Buteo buteo</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
43			サシバ	<i>Butastur indicus</i>	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	6
44			クマタカ	<i>Spizaetus nipalensis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
45			イヌワシ	<i>Aquila chrysaetos</i>	●												3
46		ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	●									●	●	●	8
47			チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>	●				●								3
48	キジ目	ライチョウ科	エゾライチョウ	<i>Tetrastes bonasia</i>	●		●										2
49		キジ科	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracica</i>										●	●	●	6
50			キジ	<i>Phasianus colchicus</i>					●					●	●	●	5
51			ヤマドリ	<i>Symaticus soemmerringii</i>				●		●	●	●	●	●	●	●	9
52	ツル目	クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>											●	●	1
53		クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>													2
54	チドリ目	チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	●				●								4
55			イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>				●						●			6
56			シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>		●											1
57		シギ科	キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>				●								●	2
58			イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	●	●	●	●					●	●	●	●	10
59			ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	●	●	●						●				4
60			タンシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	●												1
61			オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	●												1
62		セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	●												1
63		カモメ科	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>	●												1
64			オオセグロカモメ	<i>Larus schistisagus</i>		●											1
65			ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>								●					1
66	ハト目	ハト科	トハト	<i>Columba livia var. domesticus</i>					●					●	●	●	7
67			キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
68			アオバト	<i>Sphenurus sieboldii</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
69	カッコウ目	カッコウ科	ジュウイチ	<i>Cuculus fugax</i>				●									5
70			カッコウ	<i>Cuculus canorus</i>	●	●							●				4
71			ツツドリ	<i>Cuculus saturatus</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11
72			ホトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
73	フクロウ目	フクロウ科	コノハズク	<i>Otus scops</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	7
74			オオコノハズク	<i>Otus lempiji</i>	●			●									2
75			アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>		●									●	●	3
76			フクロウ	<i>Strix uralensis</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11
77	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	10

## 鳥類確認種一覧(平成17年度) &lt; 2 &gt;

No.	目名	科名	種名	学名	北海道	東北	関東	中国	四国	九州	確認 ダム 数			
					金山 ダム	定山 溪ダム	札内 川ダム	鳴子 ダム	三春 ダム	川俣 ダム		川治 ダム	五十 里ダム	宮ヶ 瀬ダム
78	アマツバメ	アマツバメ科	ハリオアマツバメ	<i>Hirundapus caudacutus</i>	●	●					3			
79			ヒメアマツバメ	<i>Apus affinis</i>							1			
80			アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>	●	●					8			
81	ブッポウソウ	カワセミ科	ヤマセミ	<i>Ceryle lugubris</i>		●	●	●	●	●	12			
82			アカショウビン	<i>Halcyon coromanda</i>		●	●	●	●	●	7			
83			カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	●	●	●	●	●	●	13			
84		ブッポウソウ科	ブッポウソウ	<i>Eurystomus orientalis</i>							1			
85	キツツキ目	キツツキ科	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	●						1			
86			アオゲラ	<i>Picus avokera</i>		●	●	●	●	●	11			
87			ヤマゲラ	<i>Picus canus</i>	●	●					3			
88			クマガゲラ	<i>Dryocopus martius</i>	●	●					3			
89			アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i>	●	●	●	●	●	●	10			
90			オオアカゲラ	<i>Dendrocopos leucotos</i>	●	●				●	6			
91			コアカゲラ	<i>Dendrocopos minor</i>	●						1			
92			クゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	●	●	●	●	●	●	15			
93	スズメ目	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	<i>Pitta brachyura</i>					●		2			
94		ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	●						5			
95		ツバメ科	ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>	●						2			
96			ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>		●	●	●	●	●	11			
97			コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i>						●	3			
98			イロツバメ	<i>Delichon urbica</i>	●	●	●	●	●	●	12			
99		セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	●	●	●	●	●	●	15			
100			ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	●	●	●	●	●	●	11			
101			セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	●	●	●	●	●	●	14			
102			ピンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>	●	●	●	●			8			
103			クヒバリ	<i>Anthus spinoletta</i>	●		●				2			
104		サンショウクイ科	サンショウクイ ※	<i>Pericrocotus divaricatus</i>		●	●	●	●	●	9			
105			リュウキュウサンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus tezimae</i>							2			
106		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	●	●	●	●	●	●	15			
107		モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	●	●	●	●	●	●	12			
108			オオモズ	<i>Lanius excubitor</i>	●						1			
109		カワガラス科	カワガラス	<i>Cinclus pallasi</i>	●	●	●	●	●	●	15			
110		ミンサザイ科	ミンサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i>	●	●	●	●	●	●	12			
111		イワヒバリ科	カヤクグリ	<i>Prunella rubida</i>	●		●	●			5			
112		ツグミ科	コマドリ	<i>Erethacus akahige</i>	●		●				4			
113			コルリ	<i>Luscinia cyane</i>	●	●	●	●			7			
114			ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	●	●	●	●	●	●	9			
115			ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>	●	●	●	●	●	●	11			
116			ノビタキ	<i>Saxicola torquata</i>	●		●	●	●	●	6			
117			イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	●			●	●	●	5			
118			トラツグミ	<i>Zoothera dauma</i>	●	●	●	●	●	●	12			
119			マミジロ	<i>Turdus sibiricus</i>	●	●	●	●			2			
120			クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	●	●	●	●	●	●	10			
121			アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	●	●	●	●	●	●	9			
122			シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	●	●	●	●	●	●	7			
123			マミチヤジナイ	<i>Turdus obscurus</i>	●						1			
124			ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	●	●	●	●	●	●	10			
125		チメドリ科	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i>		●		●	●	●	5			
126			ヒゲガビチョウ	<i>Garrulax cineraceus</i>							1			
127			ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>					●	●	3			
128		ウグイス科	ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>	●	●	●	●	●	●	15			
129			ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	●	●	●	●	●	●	15			
130			エゾセンニュウ	<i>Locustella fasciolata</i>	●	●					2			
131			オオヨシキリ	<i>Acrocephalus arundinaceus</i>			●				1			
132			メボムシクイ	<i>Phylloscopus borealis</i>		●		●	●		4			
133			エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i>	●	●	●	●	●	●	10			
134			センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>	●	●	●	●	●	●	12			
135			キクイタダキ	<i>Regulus regulus</i>	●	●	●	●	●	●	11			
136		ヒタキ科	キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	●	●	●	●	●	●	15			
137			オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	●	●	●	●	●	●	15			
138			サメビタキ	<i>Muscicapa sibirica</i>	●						1			
139			エゾビタキ	<i>Muscicapa griseisticta</i>				●	●		2			
140			コサメビタキ	<i>Muscicapa daurica</i>	●	●	●	●	●		8			
141		カササギヒタキ科	サンコウチョウ	<i>Tersiphone atrocaudata</i>			●	●	●	●	9			
142		エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	●	●	●	●	●	●	15			
143		シジュウカラ科	ハシブトガラ	<i>Parus palustris</i>	●	●	●	●	●	●	3			
144			コガラ	<i>Parus montanus</i>	●	●	●	●	●	●	9			
145			ヒガラ	<i>Parus ater</i>	●	●	●	●	●	●	12			
146			ヤマガラ	<i>Parus varius</i>	●	●	●	●	●	●	15			
147			シジュウカラ	<i>Parus major</i>	●	●	●	●	●	●	15			
148		ゴジュウカラ科	ゴジュウカラ	<i>Sitta europaea</i>	●	●	●	●			7			
149		キバシリ科	キバシリ	<i>Certhia familiaris</i>	●	●	●	●			6			
150		メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	●	●	●	●	●	●	13			
151		ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	●	●	●	●	●	●	15			
152			ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	●						1			
153			カンナダカ	<i>Emberiza rustica</i>	●	●	●	●	●	●	9			
154			ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>	●		●	●	●	●	6			
155			ノジロ	<i>Emberiza sulphurata</i>		●	●				2			



## 鳥類確認種一覧（平成17年度）＜3＞

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道		東北		関東			北陸	中国	四国	九州			確認 ダム 数		
					金山 ダム	定山 溪 ダム	札幌 川 ダム	鳴子 ダム	三春 ダム	川俣 ダム	川治 ダム	五十 里 ダム	宮ヶ 瀬 ダム	宇奈 月 ダム	島地 川 ダム	野村 ダム	松原 ダム		下笠 ダム	竜門 ダム
156	スズメ目	ホオジロ科	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			12		
157			クロジ	<i>Emberiza variabilis</i>	●		●	●				●	●					7		
158			オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>												●			1	
159	アトリ科	アトリ科	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10		
160			カラヒワ	<i>Carduelis sinica</i>	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14	
161			マヒワ	<i>Carduelis spinus</i>	●	●		●	●	●	●			●					8	
162			ハギマシコ	<i>Leucosticte arctoa</i>						●		●							2	
163			ギンザンマシコ	<i>Pinicola enucleator</i>			●												1	
164			イスカ	<i>Loxia curvirostra</i>	●														1	
165			ベニマシコ	<i>Uragus sibiricus</i>	●	●		●	●	●	●	●	●			●			10	
166			ウソ	<i>Pyrrhula pyrrhula</i>	●	●		●			●	●	●						6	
167			イカル	<i>Eophona personata</i>	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15
168			シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>	●				●	●	●	●					●		6	
169			ハタオリドリ科	ハタオリドリ科	ニュウナイスズメ	<i>Passer rutilans</i>	●				●						●	●	4	
170					スズメ	<i>Passer montanus</i>				●	●	●	●					●	●	9
171			ムクドリ科	ムクドリ科	ムクドリ	<i>Sturnus cineraceus</i>				●	●	●	●				●		5	
172					カケス	<i>Garrulus glandarius</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
173	カラス科	カラス科	オナガ	<i>Cyanopica cyana</i>				●										1		
174			ホシガラス	<i>Nucifraga carvocatates</i>				●										1		
175			ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14	
176			ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15	
確認種数					113	69	59	87	81	87	79	78	90	84	60	96	79	73	44	

注1) 本リストは家禽・籠抜けを含む

注2) スクリーニング委員会による指摘により種まで同定に至っていない結果については省略した。

注3) ※：識別可能な亜種が同一地域に生息しており、一方の亜種（サンショウクイ）が特定種であるため、サンショウクイとリュウキュウサンショウクイを分けて示した。

鳥類特定種一覧（平成17年度）

No.	目と名	科と名	種と名	選定基準			北海道			東北		関東			北陸	中国	四国	九州			確認ダム数		
				①	②	③	金山ダム	定山溪ダム	札内川ダム	鳴子ダム	三春ダム	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	野村ダム	松原ダム	下笠ダム		竜門ダム	
1	コウノトリ目	サギ科	ミゾゴイ			EN											●				1		
2	カモ目	カモ科	マガン	国天		NT	●														1		
3			ヒシクイ	国天		VU				●												1	
4			オシドリ			DD	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
5			トモエガモ			VU				●									●			●	3
6			タカ目	タカ科	ミサゴ			NT	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	12
7	ハチクマ					NT	●							●		●						3	
8	オジロワシ	国天			保存	EN	●															1	
9	オオワシ	国天			保存	VU	●																1
10	オオタカ				保存	NT	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●		12
11	ハイタカ					NT	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
12	サシバ					VU				●	●	●						●	●			●	6
13	クマタカ				保存	EN	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13
14	イヌワシ	国天			保存	EN						●	●			●							3
15		ハヤブサ科			ハヤブサ		保存	VU	●				●	●	●	●			●	●		●	8
16	キジ目	ライチョウ科	エゾライチョウ			DD	●		●												2		
17	チドリ目	シギ科	オオジシギ			NT	●														1		
18		セイタカシギ科	セイタカシギ			VU	●														1		
19	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ			VU	●	●		●	●		●	●		●	●		●		10		
20	ブッポウソウ目	ブッポウソウ科	ブッポウソウ			EN														●	1		
21	キツツキ目	キツツキ科	クマゲラ	国天		VU	●	●	●												3		
22	スズメ目	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ		保存	EN										●				●	2		
23		サンショウクイ科	サンショウクイ			VU			●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		9		
24		ホオジロ科	ノジコ			NT			●	●											2		
確認種数							15	6	5	10	7	8	9	8	8	9	7	11	7	9	4		

選定基準

①文化財保護法(昭和51年)

国天:国指定天然記念物…6種確認

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律[種の保存法](平成5年)

保存:国内希少野生動植物種…7種確認

③環境省(2006)「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」

CR:絶滅危惧ⅠA類-ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種

EN:絶滅危惧ⅠB類-ⅠA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種…6種

VU:絶滅危惧Ⅱ類-絶滅の危険が増大している種…9種

NT:準絶滅危惧-現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種…7種

DD:情報不足-評価するだけの情報が不足している種…2種

Lp:絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

鳥類外来種一覧（平成 17 年度）

No.	目 和 名	科 和 名	種 和 名	区 分	北海道			東北		関東			北陸	中国	四国	九州			確認ダム数
					金山ダム	定山溪ダム	札内川ダム	鳴子ダム	三春ダム	川俣ダム	川治ダム	五十里ダム	宮ヶ瀬ダム	宇奈月ダム	島地川ダム	野村ダム	松原ダム	下笠ダム	
1	カモ目	カモ科	アヒル												●	●			2
2	キジ目	キジ科	コジュケイ					●				●			●	●	●	●	6
3	ハト目	ハト科	ドバト					●				●	●		●	●	●	●	7
4	スズメ目	チメドリ科	ガビチョウ	特定				●				●				●	●	●	5
5			ヒゲガビチョウ												●				1
6			ソウシチョウ	特定													●	●	●
確認種数					0	0	0	0	3	0	0	0	3	1	0	4	5	4	4

凡例) 特定:外来生物法で指定された特定外来生物

注) 外来種には、家禽・籠拔けを含む。

## 6 両生類・爬虫類・哺乳類調査の概要

### 6.1 調査結果の概要

#### (1) 確認種数（両生類）〔資料Ⅱ-6-1〕

- ・平成17年度に実施された23ダムの現地調査によって確認した両生類は2目7科35種です。「日本産野生生物目録 脊椎動物編（環境庁, 1993）」には、59種の両生類が掲載されており、今回確認した種数は、その約59%に相当します。
- ・多くのダムで確認した両生類はアマガエルが13ダム、イモリ、タゴガエルが12ダム、ヤマアカガエルが11ダムとなっています。
- ・サンショウウオ類は12ダムで6種を確認しました。

#### (2) 確認種数（爬虫類）〔資料Ⅱ-6-2〕

- ・平成17年度に実施された23ダムの現地調査によって確認した爬虫類は2目10科33種です。「日本産野生生物目録 脊椎動物編（環境庁, 1993）」には、87種の爬虫類が掲載されており、今回確認した種数は、その約38%に相当します。
- ・多くのダムで確認した爬虫類はカナヘビが16ダム、次いでアオダイショウが14ダム、シマヘビ、ヤマカガシが13ダムとなっています。

#### (3) 確認種数（哺乳類）〔資料Ⅱ-6-3〕

- ・平成17年度に実施された23ダムの現地調査によって確認した哺乳類は7目18科56種です。「日本産野生生物目録 脊椎動物編（環境庁, 1993）」には、188種の哺乳類が掲載されており、今回確認した種数は、その約30%に相当します。
- ・多くのダムで確認した哺乳類はタヌキが14ダム、アカネズミ、キツネ、テンが13ダム、次いでノウサギが12ダムとなっています。

#### (4) 特定種（両生類・爬虫類・哺乳類）〔資料Ⅱ-6-4〕

- ・特定種として、ここでは天然記念物に指定されている種や、「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」（環境省, 2006）、哺乳類の改訂・レッドデータブック（環境省, 2002）等に記載されている種を掲げています。今回の調査では両生類・爬虫類・哺乳類を合わせて30種を確認しています。
- ・国の天然記念物であるリュウキュウヤマガメを沖縄の辺野喜ダム、安波ダム、新川ダム、福地ダムの4ダムで、国の特別天然記念物であるカモシカを8ダムで確認しています。

注) 特定種について

両生類・爬虫類・哺乳類においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を特定種としました。

- ・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ・環境省（2006）「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」掲載種
- ・環境省編（2002）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 ―レッドデータブック―（哺乳類）」

(5) 外来種（両生類・爬虫類・哺乳類）〔資料Ⅱ-6-5〕

- ・外来種として、ここではおおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の両生類・爬虫類・哺乳類を掲げています。今回の調査では外来生物法で特定外来生物に指定されたウシガエル、シロアゴガエル、ヌートリア、ミンク、ジャワマングースを含む11種を確認しています。

注) 外来種の選定基準について

本資料における外来種とは、おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)全てを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、I-21～22 ページに掲載した文献およびI-23～24 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

両生類確認種一覧（平成17年度）

No	目名	科名	種名	学名	北海道		東北				関東	北陸	近畿		中国	四国	九州		沖縄				確認ダム数					
					豊平峡ダム	美利河ダム	四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	石淵ダム	荒川調節池	大川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	天ヶ瀬ダム	島地川ダム	石手川ダム	耶馬溪ダム	鶴田ダム	辺野喜ダム	安波ダム		普久川ダム	新川ダム	福地ダム	羽地ダム	漢那ダム
1	サンショウウオ目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	<i>Hynobius lichenatus</i>			●	●	●	●	●		●											6				
2			クロサンショウウオ	<i>Hynobius nigrescens</i>							●														1			
3			エゾサンショウウオ	<i>Hynobius retardatus</i>	●	●																				2		
4			ブチサンショウウオ	<i>Hynobius naevius</i>																●						1		
5			ヒダサンショウウオ	<i>Hynobius kimurae</i>										●	●	●										3		
6			ハコネサンショウウオ	<i>Onychodactylus japonicus</i>					●	●	●	●		●	●											6		
7		イモリ科	イボイモリ	<i>Tylototriton andersoni</i>					●	●	●	●							●	●	●	●	●	●	6			
8			イモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>			●	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●					12			
9			シリケンイモリ	<i>Cynops ensicauda</i>																●	●	●	●	●	●	7		
10	カエル目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル	<i>Bufo japonicus japonicus</i>										●	●	●	●	●						5				
11			アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i>					●	●	●	●	●	●											7			
12			ナガレヒキガエル	<i>Bufo torrenticola</i>												●	●									2		
			ヒキガエル属の一種	<i>Bufo sp.</i>											○	○										2		
13		アマガエル科	アマガエル	<i>Hyla japonica</i>			●	●	●	●	●	●	●						●	●					13			
14			ハロウエルアマガエル	<i>Hyla hallowellii</i>																●	●		●	●		5		
15		アカガエル科	タゴガエル	<i>Rana tagoi tagoi</i>			●	●	●	●	●		●	●	●	●	●			●	●		●	●		12		
16			リュウキュウアカガエル	<i>Rana okinavana</i>																	●	●	●	●	●		5	
17			ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i>						●		●				●	●				●					6		
18			ヤマアカガエル	<i>Rana ornativentris</i>					●	●	●	●	●			●	●				●					11		
19			エゾアカガエル	<i>Rana chensinensis</i>	●	●																				2		
20			トノサマガエル	<i>Rana nigromaculata</i>						●						●				●	●					4		
21			トウキョウダルマガエル	<i>Rana porosa porosa</i>			●	●	●	●		●	●													6		
22			ヌマガエル	<i>Rana limnocharis</i>																●	●			●	●	6		
23			ウシガエル	<i>Rana catesbeiana</i>							●					●	●									4		
24			ツチガエル	<i>Rana rugosa</i>					●	●	●	●		●	●		●	●								10		
25			ハナサキガエル	<i>Rana narina</i>																	●	●	●	●	●		5	
26			ナミエガエル	<i>Rana namivei</i>																	●	●	●	●	●		5	
27			イシカワガエル	<i>Rana ishikawae</i>																	●	●	●	●			4	
			アカガエル属の一種	<i>Rana sp.</i>																	○						1	
28			アオガエル科	ホルストガエル	<i>Babina holsti</i>																●	●	●	●	●		5	
29				シュレーゲルアオガエル	<i>Rhacophorus schlegelii</i>			●	●	●	●	●		●		●	●	●	●								10	
30				モリアオガエル	<i>Rhacophorus arboreus</i>					●	●	●	●		●	●	●	●									9	
31		オキナワアオガエル		<i>Rhacophorus viridis viridis</i>																	●	●	●	●	●	●	7	
32		カジカガエル		<i>Buergeria buergeri</i>					●	●	●	●		●	●		●	●								10		
33		リュウキュウカジカガエル		<i>Buergeria japonica</i>																	●	●	●	●	●	●	7	
34		シロアゴガエル		<i>Polypedates leucomystax</i>																	●	●	●	●	●	●	6	
35		ジムグリガエル科		ヒメアマガエル	<i>Microhyla ornata</i>																●	●	●	●	●	●	7	
確認種数					2	3	7	12	13	13	12	5	13	10	8	10	10	10	5	12	12	12	10	12	12	8	6	

注1) ○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない（I-4頁種数の計数方法参照）

注2) ▲▲属の一種、□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。これらは、各ダムで必ずしも同じ種ではないが、便宜的に同行にしている。



哺乳類確認種一覧（平成17年度）＜1＞

No	目 and 名	科 and 名	種 and 名	学名	北海道	東北					関東	北陸	近畿		中国	四国	九州		沖縄					確認 ダム数
					豊平 峡ダム	美利 河ダム	四 十 四 田 ダム	御 所 ダム	田 瀬 ダム	湯 田 ダム	石 淵 ダム	荒 川 調 節 池	大 川 ダム	九 頭 竜 ダム	真 名 川 ダム	天 ヶ 瀬 ダム	島 地 川 ダム	石 手 川 ダム	耶 馬 溪 ダム	鶴 田 ダム	辺 野 喜 ダム	安 波 ダム	普 久 川 ダム	
1	モグラ目(食虫目)	トガリネズミ科	ヒメトガリネズミ	<i>Sorex gracillimus</i>	●	●																		2
2			エゾトガリネズミ	<i>Sorex caecutiens saevus</i>	●	●																		2
3			オオアシトガリネズミ	<i>Sorex unguiculatus</i>	●	●																		2
4			ワタセジネズミ	<i>Crocidura horsfieldii watasei</i>																	●			1
5			ジネズミ	<i>Crocidura dsinezumi</i>			●					●						●						5
6			リュウキュウジャコウネズミ	<i>Suncus murinus temminckii</i>																			●	1
7			カワネズミ	<i>Chimarrogale platycephala</i>								●												2
8		モグラ科	ヒメヒミズ	<i>Dymecodon pilirostris</i>							●	●												2
9			ヒミズ	<i>Urotrichus talpoides</i>			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						11
10			アズマモグラ	<i>Mogera imaizumii</i>			●	●	●	●	●	●												9
11			コウベモグラ	<i>Mogera wogura</i>									●	●	●	●	●							4
			モグラ属の一種	<i>Mogera sp.</i>									●	○	○	○	○							4
			モグラ科	Talpidae													●							1
12	コウモリ目(翼手目)	オオコウモリ科	オリイオオコウモリ	<i>Pteropus dasymallus inopinatus</i>																●	●	●	●	7
13		キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus cornutus cornutus</i>									●								●			2
14			オキナワコキクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus pumilus pumilus</i>																	●	●	●	6
15			キクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus ferrumequinum</i>					●				●	●							●			4
			キクガシラコウモリ属の一種	<i>Rhinolophus sp.</i>								●												1
16		ヒナコウモリ科	モモジロコウモリ	<i>Myotis macrodactylus</i>										●										2
17			アブラコウモリ	<i>Pipistrellus abramus</i>										●										2
18			ヒナコウモリ	<i>Vespertilio superans</i>	●																			1
19			リュウキュウヒナガコウモリ	<i>Miniopterus fuscus</i>																		●	●	2
20			ヒナガコウモリ	<i>Miniopterus schreibersi</i>																				1
			ヒナコウモリ科	Vespertilionidae			●	●	●	●	●	●	●	○							●			9
			コウモリ目(翼手目)	Chiroptera		●	○							○	○	○	●	●			○	○	○	12
21	サル目(霊長目)	オナガザル科	ニホンザル	<i>Macaca fuscata fuscata</i>				●		●	●		●	●	●		●							7
22	ウサギ目	ウサギ科	エゾユキウサギ	<i>Lepus timidus ainu</i>	●	●																		2
23			ノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i>			●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●				12
24	ネズミ目(齧歯目)	リス科	エゾリス	<i>Sciurus vulgaris orientis</i>	●	●																		2
25			ニホンリス	<i>Sciurus lis</i>			●	●	●	●	●	●	●	●										9
26			エゾシマリス	<i>Tamias sibiricus lineatus</i>	●	●																		2
27			モモンガ	<i>Pteromys momonga</i>						●														1
28			エゾモモンガ	<i>Pteromys volans orii</i>	●	●																		2
29			ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i>			●	●		●	●	●	●	●	●	●	●							11
30		ネズミ科	ミカドネズミ	<i>Clethrionomys rutilus mikado</i>	●																			1
31			エゾヤチネズミ	<i>Clethrionomys rufocanus bedfordiae</i>	●	●																		2
32			リンリムクゲネズミ	<i>Clethrionomys rex</i>	●	●																		2
33			ヤチネズミ	<i>Eothenomys andersoni</i>						●	●													2
34			ハタネズミ	<i>Microtus montebelli montebelli</i>			●	●	●	●	●										●			6
35			アカネズミ	<i>Apodemus speciosus speciosus</i>			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							13



哺乳類確認種一覧（平成 17 年度）＜ 2 ＞

No	目 and 名	科 and 名	種 and 名	学名	地域																	確認 ダム 数								
					北海道	東北					関東	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄													
					豊平峡ダム	美利河ダム	四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	石淵ダム	荒川調節池	大川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	天ヶ瀬ダム	島地川ダム	石手川ダム	耶馬溪ダム	鶴田ダム	辺野喜ダム	安波ダム	普久川ダム	新川ダム	福地ダム	羽地ダム	漢那ダム			
36	ネズミ目(齧歯目)	ネズミ科	エゾアカネズミ	<i>Apodemus speciosus ainu</i>	●	●																						2		
37			ヒメネズミ	<i>Apodemus argenteus argenteus</i>			●	●	●	●	●			●	●		●	●	●		●									11
38			エゾヒメネズミ	<i>Apodemus argenteus hokkaidi</i>	●	●																								2
39			カヤネズミ	<i>Micromys minutus japonicus</i>									●				●				●	●								4
40			ハツカネズミ	<i>Mus musculus</i>																		●	●							1
41			オキナワハツカネズミ	<i>Mus caroli</i>																							●	●	2	
42			クマネズミ	<i>Rattus rattus</i>																			●		●	●	●	●	●	5
				ネズミ科	Muridae		○														○						○	○		4
43				ヌートリア科	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>												●												1
44			ネコ目(食肉目)	クマ科	ヒグマ	<i>Ursus arctos</i>	●	●																						2
45	ツキノワグマ	<i>Selenarctos thibetanus</i>						●	●	●			●	●	●														6	
46	イヌ科	タヌキ		<i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i>			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								14	
47		エゾタヌキ		<i>Nyctereutes procyonoides albus</i>	●	●																							2	
48		キツネ		<i>Vulpes vulpes japonica</i>			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									13
49		キタキツネ		<i>Vulpes vulpes schrencki</i>	●	●																							2	
50		イヌ		<i>Canis familiaris</i>									●											●		●	●	●	5	
51	イタチ科	テン		<i>Martes melampus melampus</i>			●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●								13	
		テン属の一種		<i>Martes sp.</i>	●	●																							2	
52		チョウセンイタチ		<i>Mustela sibirica coreana</i>													●												1	
53		イタチ		<i>Mustela itatsi itatsi</i>			●	●	●	●	●	●	●	●															7	
54		イイズナ		<i>Mustela nivalis</i>	●	●																							2	
55		エゾオコジョ		<i>Mustela erminea orientalis</i>		●																							1	
56		ミンク		<i>Mustela vison</i>		●																							1	
		イタチ属の一種		<i>Mustela sp.</i>	○										●	●	○	●	●	●	●								7	
57		アナグマ		<i>Meles meles anakuma</i>				●		●				●	●		●	●	●	●	●								7	
		イタチ科		Mustelidae	○			○	○	○										○									5	
58	ジャコウネコ科	ハクビシン		<i>Paguma larvata</i>					●	●	●	●	●	●	●			●										7		
59		ジャワマンゲース		<i>Herpestes javanicus</i>																					●	●	●	●	4	
60	ネコ科	ネコ		<i>Felis catus</i>																						●	●	2		
61	ウシ目(偶蹄目)	イノシシ科	イノシシ	<i>Sus scrofa leucomystax</i>										●	●	●	●	●	●	●								7		
62			リュウキュウイノシシ	<i>Sus scrofa riukiuanus</i>																		●	●	●	●	●	●	7		
63		シカ科	ホンドジカ	<i>Cervus nippon nippon</i>												●	●			●	●							4		
64			エゾシカ	<i>Cervus hortulorum yesoensis</i>	●	●																						2		
65		ウシ科	カモシカ	<i>Capricornis crispus</i>			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												8		
確認種数					19	20	15	16	14	22	20	10	18	20	19	16	14	14	8	22	3	4	5	5	7	8	9			

注 1) ○は当該ダムにおいて種数としてカウントしていない (I-4 頁種数の計数方法参照)

注 2) ▲▲属の一種、□□科、××目という表記は、各下位の分類階級まで同定されていないものである。これらは、各ダムで必ずしも同じ種ではないが、便宜的に同行にしている。

両生類・爬虫類・哺乳類特定種一覧（平成17年度）

No	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	選定基準			北海道		東北				関東	北陸	近畿		中国	四国	九州		沖縄				確認ダム数					
						①	②	③	豊平峡ダム	美利河ダム	四十四田ダム	御所ダム	田瀬ダム	湯田ダム	石淵ダム	荒川調節池	大川ダム	九頭竜ダム	真名川ダム	天ヶ瀬ダム	島地川ダム	石手川ダム	耶馬溪ダム	鶴田ダム	辺野喜ダム	安波ダム		普久川ダム	新川ダム	福地ダム	羽地ダム	漢那ダム
1	両生綱	サンショウウオ目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	<i>Hynobius lichenatus</i>			NT			●	●	●	●	●													6				
2				クロサンショウウオ	<i>Hynobius nigrescens</i>			NT				●																		1		
3				エゾサンショウウオ	<i>Hynobius retardatus</i>			DD	●	●																				2		
4				ブチサンショウウオ	<i>Hynobius naevius</i>			NT																						1		
5				ヒダサンショウウオ	<i>Hynobius kimurae</i>			NT									●	●	●											3		
6		カエル目	アカガエル科	イボイモリ	<i>Tylotriton andersoni</i>			VU																				6				
7				イモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>			NT		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12			
8				シリケンイモリ	<i>Cynops ensicauda</i>			NT																						7		
9				リュウキュウアカガエル	<i>Rana okinavana</i>			NT																						5		
10				トウキョウダルマガエル	<i>Rana porosa</i>			NT		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6		
11				ハナサキガエル	<i>Rana narina</i>			VU																						5		
12				ナミエガエル	<i>Rana namiyei</i>			EN																						5		
13				イシカワガエル	<i>Rana ishikawae</i>			EN																						4		
14				ホルストガエル	<i>Babina holsti</i>			EN																						5		
15	爬虫綱	カメ目	イシガメ科	リュウキュウヤマガメ	<i>Geoemyda japonica</i>	国天		VU																			4					
16				イシガメ	<i>Mauremys japonica</i>			DD																					4			
17		トカゲ目	スッポン科	スッポン	<i>Trionyx sinensis</i>			DD																				4				
18				ヤモリ科	クワイワトカゲモドキ	<i>Eublepharis kuroiwaiae kuroiwaiae</i>			VU																				4			
19				キノボリトカゲ科	キノボリトカゲ	<i>Japalura polygonata</i>			VU																					7		
20				トカゲ科	バーバートカゲ	<i>Eumeces barbouri</i>			VU																					5		
21					オキナワトカゲ	<i>Eumeces marginatus marginatus</i>			NT																					1		
22				ヘビ科	アマミタカチホヘビ	<i>Achalinus weneri</i>			NT																					1		
23				コブラ科	ハイ	<i>Calliophis japonicus boettgeri</i>			NT																					1		
24	哺乳綱	モグラ目	トガリネズミ科	ワタセジネズミ	<i>Crocodyra horsfieldii watasei</i>			NT																			1					
25				コウモリ目	キタガシラコウモリ科	オキナワコキタガシラコウモリ	<i>Rhinolophus pumilus pumilus</i>			EN																			6			
26		ヒナコウモリ	<i>Vespertilio superans</i>					VU	●																			1				
27		リュウキュウコビナゴウモリ	<i>Miniopterus fuscus</i>					EN																					2			
28		ネズミ目	ネズミ科	リリムクゲネズミ	<i>Clethrionomys rex</i>			NT	●	●																		2				
29		ネコ目	イタチ科	エゾオコジョ	<i>Mustela erminea orientalis</i>			NT		●																		1				
30	ウシ目	ウシ科	カモシカ	<i>Capricornis crispus</i>	特天				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8					
確認種数									3	3	4	4	4	4	4	4	1	4	3	4	4	2	0	2	3	11	13	12	12	11	6	6

選定基準

①文化財保護法(昭和51年)

国天:国指定天然記念物・・・1種確認

特天:国指定特別天然記念物・・・1種確認

②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種

③環境省(2006)「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」

環境省編(2002)「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生動物－レッドデータブック－(哺乳類)」

EN:絶滅危惧ⅠB類－ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い種・・・5種確認

VU:絶滅危惧Ⅱ類－絶滅の危険が増大している種・・・7種確認

NT:準絶滅危惧－現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種・・・14種確認

DD:情報不足－評価するだけの情報が不足している種・・・3種確認

LP:絶滅のおそれのある地域個体群－地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれの高いもの



## 7 陸上昆虫類等調査の概要

### 7.1 調査結果の概要

#### (1) 確認種数 [資料Ⅱ-7-1]

- ・平成 17 年度に実施した 18 ダムの現地調査によって確認した陸上昆虫類等（クモ類・昆虫類）は 21 目 424 科 6,927 種です。「日本産野生生物目録 無脊椎動物編Ⅰ・Ⅱ（環境庁, 1993・1995）」には、31,280 種が日本の昆虫類およびクモ類として掲載されており、今回確認した種数は、その約 22%に相当します。
- ・各ダムでの確認種数は、滝里ダムの 1,777 種、相俣ダムの 1,768 種、菌原ダムの 1,752 種などです。
- ・確認した陸上昆虫類等の種数を目別にみると、コウチュウ目が 2,442 種、次いでチョウ目の 2,048 種、カメムシ目の 630 種の順となっています。

#### (2) 特定種（陸上昆虫類等） [資料Ⅱ-7-2]

- ・特定種として、今回の調査では昆虫類の改訂・レッドデータブック（環境省, 2006）に記載されている 25 種を確認しています。
- ・昆虫類のレッドデータブックの絶滅危惧Ⅰ類であるクロシジミが、東北の白川ダムで確認されました。また、絶滅危惧Ⅱ類は 4 種確認されています。

注) 特定種について

陸上昆虫類等においては、次の文献のいずれかに該当する種や亜種を特定種としました。

- ・「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ・環境省編（2006）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 ―レッドデータブック― 5 昆虫類」掲載種
- ・環境省（2006）「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」掲載種

#### (3) 外来種（陸上昆虫類等） [資料Ⅱ-7-3]

- ・外来種として、ここではおおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の陸上昆虫類等を掲げています。今回の調査では 34 種を確認しています。

注 1) 外来種の選定基準について

本資料における外来種とは、おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)全てを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、I-21~22 ページに掲載した文献および I-23~24 ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

注 2) 要注意外来生物リストについて

外来生物法の規制対象となる特定外来生物や未判定外来生物とは異なり、外来生物法に基づく飼養等の規制が課されるものではありませんが、これらの外来生物が生態系に悪影響を及ぼしうることから、利用に関わる個人や事業者等に対し、適切な取扱いについて理解と協力をお願いするものです。

陸上昆虫類等目別確認状況一覧表（平成 17 年度）

綱和名	目和名	北海道			東北			関東				北陸	中部		近畿	中国		四国	九州	合計
		大雪ダム	滝里ダム	桂沢ダム	白川ダム	寒河江ダム	月山ダム	藤原ダム	相俣ダム	菌原ダム	品木ダム	大町ダム	長島ダム	小里川ダム	猿谷ダム	土師ダム	弥栄ダム	中筋川ダム	厳木ダム	
クモ綱(蛛形綱)	クモ目	65	81	67	118	100	110	74	78	86	81	71	121	129	99	214	87	68	114	410
昆虫綱	イシノミ目	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1
	カゲロウ目(蜻蛉目)	4	5	4	1	2	3	0	1	1	0	2	4	4	7	0	0	12	9	22
	トンボ目(蜻蛉目)	8	21	7	28	22	34	25	20	14	14	18	22	33	8	37	29	36	20	74
	ゴキブリ目(網翅目)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	4	5	6
	カマキリ目(螳螂目)	0	0	0	2	2	2	0	2	1	1	0	2	3	4	5	5	6	5	7
	シロアリ目(等翅目)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	1	0	1
	ハサミムシ目(革翅目)	1	4	4	3	5	3	5	5	5	4	3	4	4	2	6	3	2	4	11
	カワゲラ目(セキ翅目)	5	2	3	0	1	2	0	0	0	2	1	1	0	2	2	8	5	1	23
	バッタ目(直翅目)	13	30	20	37	34	37	35	35	33	23	38	55	48	37	67	59	66	53	130
	ナナフシ目(竹節虫目)	0	0	0	1	0	0	2	1	2	0	1	3	1	3	2	3	2	4	6
	チャタテムシ目(啮虫目)	3	5	3	0	2	0	0	2	3	0	0	5	1	15	3	0	1	2	17
	カメムシ目(半翅目)	94	152	114	173	117	170	145	177	178	70	121	176	158	196	141	147	168	170	630
	アミメカゲロウ目(脈翅目)	15	17	10	12	11	15	18	23	18	8	16	12	8	12	3	6	15	15	64
	シリアゲムシ目(長翅目)	1	1	1	4	2	5	7	3	4	3	5	8	2	1	1	1	4	1	14
	トビケラ目(毛翅目)	22	18	11	7	6	10	8	20	4	7	8	17	13	9	4	5	21	8	69
	チョウ目(鱗翅目)	381	762	624	459	323	430	387	582	504	194	484	460	283	467	287	371	412	459	2048
	ハエ目(双翅目)	131	167	126	39	54	38	139	88	103	50	82	115	72	44	78	62	47	62	514
	コウチュウ目(鞘翅目)	280	398	299	575	286	516	753	694	739	311	390	517	399	443	579	424	500	470	2442
ネジレバネ目(撚翅目)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
ハチ目(膜翅目)	77	113	74	47	41	52	71	37	57	56	70	91	89	66	119	126	72	120	437	
合計		1,101	1,777	1,367	1,507	1,010	1,428	1,669	1,768	1,752	825	1,311	1,616	1,250	1,416	1,551	1,338	1,442	1,522	6927

注 1) スクリーニング委員会による指摘により△△科、○○属の一種(○○ sp.) までしか同定できなかった種については、カウントしていない。また、一部、スクリーニング委員による標本確認作業が終了していないため、種数は 2006 年 12 月現在のものである。

注 2) 今回の発表では、クモ綱クモ目、昆虫綱のみを対象とした。

陸上昆虫類等特定種一覧（平成 17 年度）

No.	目と名	科と名	種と名	学名	選定基準			北海道		東北		関東			北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	確認 ダム数				
					①	②	③	大雪 ダム	滝里 ダム	桂沢 ダム	白川 ダム	寒河 江ダム	月山 ダム	藤原 ダム	相俣 ダム	菌原 ダム	品木 ダム	大町 ダム	長島 ダム	小里 川ダム		猿谷 ダム	土師 ダム	弥栄 ダム	中筋 川ダム
1	クモ目	カネコタテグモ科	カネコタテグモ	<i>Antrodiaetus roretzii</i>			NT			●				●								3			
2		トタテグモ科	キノボリトタテグモ	<i>Ummidia fragaria</i>			NT															1			
3	トンボ目(蜻蛉目)	モノサシトンボ科	グンバイトンボ	<i>Platynemis foliacea sasakii</i>			VU											●			●	2			
4	カメムシ目(半翅目)	ヨコバイ科	ナカハラヨコバイ	<i>Nakaharanus nakaharae</i>			DD										●					1			
5		イトアメンボ科	イトアメンボ	<i>Hydrometra albolineata</i>			VU														●	1			
6		コオイムシ科	コオイムシ	<i>Appasus japonicus</i>			NT									●						1			
7	トビケラ目(毛翅目)	ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ	<i>Himalopsyche japonica</i>			NT								●							1			
8	チョウ目(鱗翅目)	セセリチョウ科	ギンイチモンジセセリ	<i>Leptalina unicolor</i>			NT		●			●						●				4			
9			スジグロチャバネセセリ	<i>Thymelicus leoninus leoninus</i>			NT		●			●										2			
10		シジミチョウ科	クロシジミ	<i>Niphandia fusca</i>			CR+EN															1			
11			ヒメシジミ本州・九州亜種	<i>Plebejus argus micrargus</i>			NT			●	●	●	●	●	●							7			
12		タテハチョウ科	オオムラサキ	<i>Sasakia charonda</i>			NT		●	●	●	●	●		●					●		7			
13		アゲハチョウ科	ギフチョウ	<i>Luehdorfia japonica</i>			VU			●						●						2			
14			ヒメギフチョウ本州亜種	<i>Luehdorfia puziloi inexpecta</i>			NT							●								1			
15		シロチョウ科	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta</i>			VU											●	●	●		3			
16		ジャノメチョウ科	ベニヒカゲ	<i>Erebia nipponica nipponica</i>			NT			●												1			
17	ハエ目(双翅目)	キノコバエモドキ科	モイワエゾカ	<i>Pachyneura fasciata</i>			DD	●														1			
18		クサアブ科	ネグロクサアブ	<i>Coenomyia basalis</i>			DD		●													1			
19	コウチュウ目(鞘翅目)	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ	<i>Cybister japonicus</i>			NT			●												1			
20			エゾゲンゴロウモドキ	<i>Dytiscus czerskii</i>			NT				●											1			
21		コガシラミズムシ科	マダラコガシラミズムシ	<i>Halipilus sharpi</i>			NT									●						1			
22		クワガタムシ科	オオクワガタ	<i>Dorcus hopei</i>			NT			●												1			
23		カミキリムシ科	ケマダラカミキリ	<i>Agapanthia daurica</i>			NT		●	●												2			
24		ハムシ科	オオルリハムシ	<i>Chrysolina virgata</i>			DD			●												1			
25	ハチ目(膜翅目)	アナバチ科	ニッポンハナダカバチ	<i>Bembix niponica</i>			DD									●						1			
確認種数								1	4	2	6	3	4	3	3	1	3	2	2	4	1	3	3	1	2

選定基準

- ①「文化財保護法」の特別天然記念物および天然記念物
- ②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物および緊急指定種
- ③環境省(2006)「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」  
環境省編(2006)「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 - レッドデータブック - 5 昆虫類」  
CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類 - 絶滅の危機に瀕している種 … 1種  
VU：絶滅危惧Ⅱ類 - 絶滅の危険が増大している種 … 4種  
NT：準絶滅危惧 - 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種 … 15種  
DD：情報不足 - 評価するだけの情報が不足している種 … 5種  
Lp：絶滅のおそれのある地域個体群-地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

陸上昆虫類等国外外来種一覧（平成17年度）

No.	目和名	科和名	種和名	学名	北海道		東北			関東			北陸	中部		近畿	中国	四国	九州	確認 ダム数		
					大 雪 ダ ム	滝 里 ダ ム	桂 沢 ダ ム	白 川 ダ ム	寒 河 江 ダ ム	月 山 ダ ム	藤 原 ダ ム	相 俣 ダ ム	菌 原 ダ ム	品 木 ダ ム	大 町 ダ ム	長 島 ダ ム	小 里 川 ダ ム	猿 谷 ダ ム	土 師 ダ ム		弥 栄 ダ ム	中 筋 川 ダ ム
1	バッタ目(直翅目)	コオロギ科	アオマツムシ	<i>Trulia hibernis</i>									●	●		●	●	●	●	6		
2	カメムシ目(半翅目)	ワタフキカイガラムシ科	イセリアカイガラムシ	<i>Drosicha purchasi</i>											●					1		
3		ゲンバウムシ科	アワダチソウゲンバイ	<i>Corythucha marmorata</i>									●							1		
4	チョウ目(鱗翅目)	ミノガ科	オオミノガ	<i>Eumeta variegata</i>															●	1		
5		イラガ科	ヒロヘリアオイラガ	<i>Parasa lepida lepida</i>										●		●				2		
6		シロチョウ科	オオモンシロチョウ	<i>Pieris brassicae</i>	●	●	●													3		
7		ツトガ科	シバツトガ	<i>Parapediasia teterella</i>							●	●	●							4		
8		ヤガ科	オオタバコガ	<i>Helicoverpa armigera</i>						●	●					●			●	4		
9	ハエ目(双翅目)	ミズアブ科	アメリカミズアブ	<i>Hermetia illucens</i>					●		●		●		●			●		5		
10		ハナアブ科	ハイジマハナアブ	<i>Eumerus strigatus</i>							●									2		
11		ショウジョウバエ科	キイロショウジョウバエ	<i>Drosophila melanogaster</i>												●		●		2		
12		クロバエ科	ルリキンバエ	<i>Protophormia terraenovae</i>	●															1		
13		ヒメイエバエ科	ヒメイエバエ	<i>Fannia canicularis</i>															●	1		
14	コウチュウ目(鞘翅目)	オサムシ科	コルリアトキリゴミムシ	<i>Lebia viridis</i>				●		●	●	●	●							5		
15		カツオブシムシ科	ヒメカツオブシムシ※1	<i>Attagenus japonicus</i>							●									1		
16		ナガシクイムシ科	ナラヒラタキクイムシ	<i>Lyctus linearis</i>											●					1		
17		テントウムシ科	ベタリアテントウ	<i>Rodolia cardinalis</i>													●			1		
18		ケシキスイ科	クリイロデオキスイ※1	<i>Carpophilus marginellus</i>									●	●	●	●	●		●	5		
19		ホソヒラタムシ科	フタゲホソヒラタムシ	<i>Silvanus bidentatus</i>								●		●						2		
20			ヒメフタゲホソヒラタムシ※1	<i>Silvanus lewisi</i>				●										●	●	3		
21		ゴミムシダマシ科	ガイマイゴミムシダマシ※1	<i>Alphitobius diaperinus</i>															●	1		
22		カミキリムシ科	テツイロヒメカミキリ	<i>Ceresium sinicum</i>															●	1		
23			ハラアコブカミキリ	<i>Moechotypa diphyis</i>															●	1		
24			ラミーカミキリ	<i>Paraglenea fortunei</i>								●	●	●	●	●	●	●	●	7		
25			キボシカミキリ※2	<i>Psacotheta hilaris</i>									○		○	○	○	○	○	2		
26		ハムシ科	アズキマメゾウムシ※1	<i>Callosobruchus chinensis</i>				●	●	●	●				●			●	●	6		
27			ブタクサハムシ	<i>Ophraella communa</i>					●	●		●				●		●	●	5		
28		ゾウムシ科	アルファルフアタコゾウムシ	<i>Hypera postica</i>												●	●		●	3		
29			オオタコゾウムシ	<i>Hypera punctata</i>								●								1		
30			イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i>				●		●						●		●		4		
31			ケチビコフキゾウムシ	<i>Sitona hispidulus</i>							●									1		
32	ハチ目(膜翅目)	アナバチ科	アメリカジガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i>									●						●	3		
33			ニッポンモンキジガバチ	<i>Sceliphron deform nipponicum</i>						●										1		
34		ミツバチ科	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16		
確認種数					2	2	1	4	1	3	6	8	9	2	3	7	7	9	10	9	8	12

凡例) ※1 貯穀害虫:貯蔵食物を加害する昆虫類の総称。  
 ※2 キボシカミキリは東日本型が外来種とされている。





参考 平成 17 年度とりまとめ項目及び  
調査対象ダム諸元一覧

調査項目と諸元 (平成17年度) < 1 >

地方	水系	河川	ダム	平成17年度						諸元								
				魚介類	底生動物	動物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	総貯水容量 (m <sup>3</sup> )	集水面積 (km <sup>2</sup> )	湛水面積 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	堤頂長 (m)	竣工年 (年)	目的	
北海道	天塩川	天塩川	岩尾内ダム				●				107,700,000	331.4	5.1	58	448	1971	FAWIP	
			常呂川	鹿ノ子ダム				●				39,800,000	124	2.1	55.5	222	1983	FNAW
			石狩川	大雪山ダム						●		66,000,000	291.6	2.92	86.5	440	1975	FNAWP
	石狩川	空知川	金山ダム						●		150,450,000	470	9.2	57.3	288.5	1967	FAWP	
			滝里ダム						●		108,000,000	1662	6.8	50	445	1999	FNAWP	
			幾春別川	桂沢ダム						●		92,700,000	151.2	4.99	63.6	334.3	1957	FAWP
	幾春別川	幾春別川	漁川ダム	●	●	●					15,300,000	113.3	1.1	45.5	270	1980	FNW	
			豊平川	豊平峡ダム						●		47,100,000	159	1.5	102.5	305	1972	FWP
			小樽内川	定山溪ダム						●		82,300,000	104	2.3	117.5	410	1989	FWP
	後志利別川	後志利別川	美利河ダム						●		18,000,000	115	1.85	40	1480	1991	FNAP	
			十勝川	十勝ダム				●				112,000,000	592	4.2	84.3	443	1984	FP
	十勝川	札内川	札内川ダム					●			54,000,000	117.7	1.7	114	300	1998	FNAWP	
			沙流川	二風谷ダム				●				27,100,000	1215	4	32	550	1997	FNWIP
東北	岩木川	浅瀬石川	浅瀬石川ダム				●				53,100,000	225.5	2.2	91	330	1988	FNWP	
			北上川	四十四田ダム					●			47,100,000	1196	3.9	50	480	1968	FP
			磐石川	御所ダム					●			65,000,000	635	6.4	52.5	327	1981	FNWP
			猿ヶ石川	田瀬ダム					●			146,500,000	740	6	81.5	320	1954	FAP
			和賀川	湯田ダム					●			114,160,000	583	6.3	89.5	265	1964	FAP
			胆沢川	石淵ダム					●			16,150,000	154	1.1	53	345	1953	FAP
			江合川	鳴子ダム					●			50,000,000	210.1	2.1	94.5	215	1958	FAP
	名取川	釜石川	釜房ダム	●	●						45,300,000	195.3	3.9	45.5	177	1970	FNWIP	
	阿武隈川	白石川	七ヶ宿ダム	●	●						109,000,000	236.6	4.1	90	565	1991	FNAWI	
			大滝根川	三春ダム					●			42,800,000	226.4	2.9	65	174	1998	FNAWI
	雄物川	摺上川	(摺上川ダム)								153,000,000	160	4.6	105	718.6	2005	FNAWI	
			玉川	玉川ダム	●	●						254,000,000	287	8.3	100	441.5	1990	FNAWIP
	最上川	置賜白川	白川ダム				●			●	50,000,000	205	2.7	66	348.2	1980	FAIP	
寒河江川			寒河江ダム				●			●	109,000,000	230.1	3.4	112	510	1990	FNAWP	
赤川	梵字川	月山ダム						●		65,000,000	239.8	1.8	123	393	2001	FNW		
関東	利根川	利根川	矢木沢ダム	●							204,300,000	167.4	5.1	131	352	1967	FNAWP	
			藤原ダム						●			52,490,000	401	1.69	95	230	1958	FNP
			榑俣川	奈良俣ダム		●						90,000,000	60.1	2	158	520	1991	FNAWIP
			赤谷川	相俣ダム						●		25,000,000	110.8	0.98	67	80	1959	FNP
			片品川	菌原ダム						●		20,310,000	493.9	0.91	76.5	127.6	1965	FNP
			湯川	品木ダム						●		1,668,000	30.9	0.12	43.5	106	1965	P
			神流川	下久保ダム		●	●					130,000,000	322.9	3.27	129	605	1968	FNWIP
			渡良瀬川	草木ダム	●	●						60,500,000	254	1.7	140	405	1977	FNAWIP
				渡良瀬遊水地				●				26,400,000	2620	4.5	-	-	1990	FNW
				鬼怒川	川俣ダム					●			87,600,000	179.4	2.59	117	131	1966
	荒川	荒川	川治ダム					●			83,000,000	144.2	2.2	140	320	1983	FNAWI	
			男鹿川	五十里ダム					●			55,000,000	271.2	3.1	112	261.8	1956	FNP
			二瀬ダム					●				26,900,000	260	0.76	95	288.5	1961	FNP
	荒川調節池						●			11,100,000	-	1.18	-	-	1996	FW		
相模川	浦山川	浦山ダム	●	●						58,000,000	51.6	1.2	156	372	1998	FNW		
北陸	中津川	宮ヶ瀬ダム						●			193,000,000	213.9	4.6	156	400	2000	FNWP	
			荒川	大石川	大石ダム			●				22,800,000	69.8	1.1	87	243.5	1978	FP
	阿賀野川	阿賀野川	大川ダム						●		57,500,000	825.6	1.9	75	406.5	1988	FNAWIP	
	信濃川	高瀬川	大町ダム						●		33,900,000	193	1.1	107	338	1986	FNWP	
		三国川	三国川ダム					●			27,500,000	76.2	0.76	119.5	419.5	1992	FNWP	
	黒部川	黒部川	宇奈月ダム				▲	▲			24,700,000	617.5	0.88	97	190	2001	FWP	
	手取川	手取川	手取川ダム				●				231,000,000	247.2	5.25	153	420	1980	FNWIP	
中部	大井川	大井川	長島ダム	▲	▲	▲				●	78,000,000	534.3	2.3	109	308	2001	FNWA	
			三峰川	美和ダム				●				29,952,000	311.1	1.79	69.1	367.5	1959	FNP
			小洪川	小洪ダム				●				58,000,000	288	1.67	105	293.3	1969	FAP
	大井川	大井川	新豊根ダム				●				53,500,000	136.3	1.56	116.5	311	1973	FP	
			矢作川	矢作川	矢作ダム							80,000,000	504.5	2.7	100	323.1	1971	FNAWIP
	庄内川	小里川	小里川ダム				●			●	15,100,000	55	0.55	114	331.3	2003	FNP	
			木曾川	味噌川ダム	●	●	●					61,000,000	55.1	1.4	140	446.9	1996	FNWIP
	木曾川	丸山ダム									79,520,000	2409	2.63	98.2	260	1954	FP	
			阿木川	阿木川ダム		●	●					48,000,000	81.8	1.58	101.5	362	1990	FNWI
			馬瀬川	岩屋ダム		●	●					173,500,000	264.9	4.26	127.5	366	1977	FAWIP
榑斐川	横山ダム									43,000,000	471	1.7	80.8	220	1964	FAP		
		蓮川	蓮ダム				●				32,600,000	80.9	1.2	78	280	1991	FNWP	

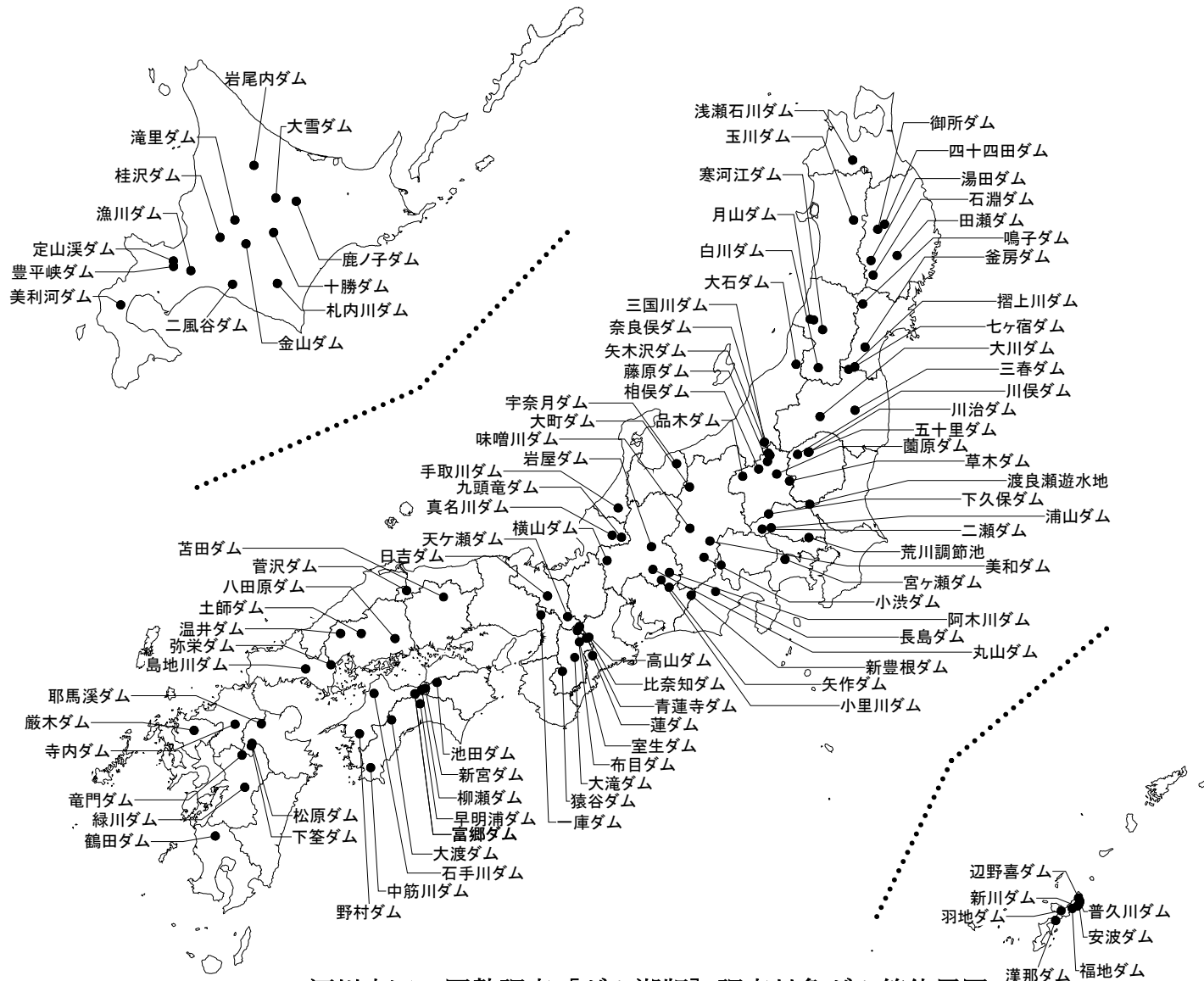
調査項目と諸元 (平成17年度) < 2 >

地方	水系	河川	ダム	平成17年度								諸元								
				魚介類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	総貯水容量 (m <sup>3</sup> )	集水面積 (km <sup>2</sup> )	湛水面積 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)	堤頂長 (m)	竣工年 (年)	目的			
近畿	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜ダム		●					●		353,000,000	184.5	8.9	128	355	1968	FP		
			真名川	真名川ダム		●					●		115,000,000	223.7	2.93	127.5	357	1978	FNP	
	淀川	宇治川	桂川	天ヶ瀬ダム							●		26,280,000	352	1.88	73	254	1964	FWP	
				日吉ダム		●							66,000,000	290	2.74	67.4	438	1998	FNW	
				布目ダム		●							17,300,000	75	0.95	72	322	1992	FNW	
				比奈知ダム		●							20,800,000	75.5	0.82	70.5	355	1999	FNWP	
				高山ダム		●							56,800,000	615	2.6	67	208.7	1969	FNWP	
				青蓮寺ダム		●							27,200,000	100	1.04	82	275	1970	FNAWP	
				室生ダム		●							16,900,000	169	1.05	63.5	175	1974	FNW	
				一庫ダム		●							33,300,000	115.1	1.4	75	285	1984	FNW	
紀ノ川	紀ノ川	(大滝ダム)								84,000,000	258	2.44	100	315	2002	FWIP				
新宮川	熊野川	猿谷ダム							●		23,300,000	203.7	1	74	170	1957	NP			
中国	目野川	印賀川	菅沢ダム			●						19,800,000	85	1.1	73.5	210	1968	FAIP		
			土師ダム							●		47,300,000	307.5	2.8	50	300	1974	FNWIP		
			吉井川	吉井川	(苦田ダム)							84,100,000	217.4	3.3	74	225	2004	FNWIP		
			若田川	若田川	八田原ダム								60,000,000	241.6	2.61	84.9	325	1997	FNWI	
			太田川	滝山川	(温井ダム)								82,000,000	253	1.6	156	382	2001	FNWP	
			小瀬川	小瀬川	弥栄ダム			▲				●		112,000,000	301	3.6	120	540	1991	FNWIP
			佐波川	島地川	島地川ダム					●	●		20,600,000	32	0.8	89	240	1982	FNWI	
四国	吉野川	吉野川	池田ダム		●							12,650,000	1904	1.44	24	247	1975	FNWIP		
			早明浦ダム		●							316,000,000	472	7.5	106	400	1975	FNWIP		
			富郷ダム		●							52,000,000	101.2	1.5	106	250	2000	FWIP		
			柳瀬ダム		●							32,200,000	170.7	1.55	55.5	140.7	1954	FAWIP		
			新宮ダム		●							13,000,000	254.3	0.9	42	138	1975	FAIP		
	重信川	石手川	石手川ダム						●		12,800,000	72.6	0.5	87	277.7	1973	FAW			
	肱川	野村川	野村ダム						●		16,000,000	168	0.95	60	300	1982	FAW			
	仁淀川	仁淀川	大渡ダム	●	●	●					66,000,000	688.9	2.01	96	325	1986	FNWP			
	渡川	中筋川	中筋川ダム							●		12,600,000	21.1	0.7	73.1	217.5	1998	FNWAI		
	九州	山国川	山移川	耶馬溪ダム		●				●			23,300,000	89	1.1	62	313	1985	FNWIP	
厳木ダム									●			13,600,000	33.7	0.42	117	390.4	1986	FNWIP		
松原ダム									●			54,600,000	491	1.9	83	192	1973	FNWP		
筑後川		筑後川	下釜ダム						●			59,300,000	185	2	98	248.2	1973	FNP		
			寺内ダム		●	●						18,000,000	51	0.9	83	420	1978	FNAW		
菊池川		迫間川	竜門ダム						●			42,500,000	26.5	1.21	99.5	620	2001	FNAI		
緑川		緑川	緑川ダム	●	●							46,000,000	359	1.81	76.5	295.3	1971	FNAP		
川内川	川内川	鶴田ダム				●		●			123,000,000	805	3.61	117.5	450	1965	FP			
沖縄	辺野喜川	辺野喜川	辺野喜ダム		●				●			4,500,000	8.1	0.79	42	560.1	1988	FNWI		
			安波ダム		●				●			18,600,000	22.5	0.83	86	245	1983	FNWI		
	新川	新川	新川ダム		●				●			3,050,000	8.9	0.31	41.5	210	1983	FNWI		
			新川	新川	新川ダム		●			●			1,650,000	7.4	0.16	44.5	177	1977	FNWI	
	福地川	福地川	福地ダム		●				●			55,000,000	32	2.54	91.7	260	1990	FNWI		
	羽地川	羽地大川	羽地ダム						●			19,800,000	10.9	1.15	66.5	198	2004	FNAW		
	漢那福地川	漢那福地川	漢那ダム		●				●			8,200,000	7.6	0.55	45	185	1992	FNAW		
調査ダム数(平成17年度調査)				6	26	28	11	14	23	18										
調査ダム数(平成16年度調査)				1	1	1	2	1	0	0										

注) ( )は、平成17年度までに河川水辺の国勢調査が実施されていないダムである。

調査項目の記号 ●:平成17年度調査 ▲:平成16年度調査

凡例 目的の略字 F:洪水調節・農業防災, N:不特定用水・河川維持用水, A:かんがい・特定かんがい用, W:上水道用水, I:工業用水, P:発電



河川水辺の国勢調査 [ダム湖版] 調査対象ダム等位置図



## 目 次

### I 調査結果の概要

1 はじめに .....	I- 1
2 調査実施状況 .....	I- 2
3 現地調査方法 .....	I- 3
4 現地調査結果 .....	I- 4
4.1 確認種数.....	I- 4
4.2 特定種.....	I- 5
4.3 外来種.....	I- 6
5 外来種の選定に用いた文献一覧.....	I-21
6 河川水辺の国勢調査スクリーニング委員会名簿.....	I-23

### II 調査項目別調査結果の概要

1 魚介類調査の概要 .....	II- 1
2 底生動物調査の概要.....	II- 9
3 動植物プランクトン調査の概要.....	II-15
4 植物調査の概要 .....	II-20
5 鳥類調査の概要 .....	II-27
6 両生類・爬虫類・哺乳類調査の概要.....	II-33
7 陸上昆虫類等調査の概要.....	II-41



# I 調査結果の概要





## 1 はじめに

国土交通省では、平成2年より全国の直轄・水資源機構管理ダムにおいて、ダム事業、ダム管理を適切に推進するため、ダム湖及びダム湖周辺の環境に関する基礎情報の収集整備をする目的で「河川水辺の国勢調査〔ダム湖版〕」を実施しています。

河川水辺の国勢調査〔ダム湖版〕は、魚介類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査という7つの「生物調査」と、ダム湖の利用者数等の調査を行う「ダム湖利用実態調査」から成っています。

このうち「生物調査」については、各ダム（遊水地・調節池を含む）について、5年間を1サイクルとして、この期間内に魚介類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、植物調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査、陸上昆虫類等調査の7調査項目全てが実施されるように計画されています。

したがって、平成2年度から平成7年度の調査で一巡目調査が、平成8年度から平成12年度の調査で二巡目調査が終了し、平成13年度から平成17年度の調査で三巡目調査が終了したことになります。

河川水辺の国勢調査〔ダム湖版〕（生物調査編）の実施状況

調 査	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	
一巡目調査	←————→																
二巡目調査							←————→										
三巡目調査												←————→					

※平成2年度は試行調査として、魚類のみ調査を行った。

本資料は、平成17年度に実施された調査の結果をとりまとめたものです。本資料をとりまとめるにあたって、「河川水辺の国勢調査スクリーニング委員会（I-23～24 ページ）」のご協力を頂きました。ご協力頂きました関係者の方々に心より感謝いたします。

## 2 調査実施状況

平成 17 年度に調査を実施したダム（遊水地・調節池を含む）の数は、下表に示すとおり、魚介類調査は 7 ダム、底生動物調査は 27 ダム、動植物プランクトン調査は 29 ダム、植物調査は 13 ダム、鳥類調査は 15 ダム、両生類・爬虫類・哺乳類調査は 23 ダム、陸上昆虫類等調査は 18 ダムです。

また、平成 17 年度の現地調査実施状況は、[資料 I - 1]（I-7～13 ページ）に、調査実施ダムの概略位置図は [資料 I - 2]（I-14～20 ページ）に示すとおりです。

調査実施ダム数（平成 17 年度）

調査項目	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	項目別合計
魚介類	1	1	0	0	2	1	0	1	1	0	7
底生動物	1	3	5	0	4	6	0	6	2	0	27
動植物プランクトン	1	4	3	1	8	2	0	1	2	7	29
植物	4	1	2	3	0	0	2	0	1	0	13
鳥類	3	2	4	1	0	0	1	1	3	0	15
両生類・爬虫類・哺乳類	2	5	1	1	0	3	1	1	2	7	23
陸上昆虫類等	3	3	4	1	2	1	2	1	1	0	18
地方別合計	15	19	19	7	16	13	6	11	12	14	

注) 複数の調査項目について調査を実施したダムがあるため、各項目ごとのダム数の和は地方別合計と一致しません。

### 3 現地調査方法

調査は、「平成6年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案）[ダム湖版]（生物調査編）」及び「平成13年2月2日付 平成6年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案）[ダム湖版]（生物調査編）に関する連絡事項」に従い実施しました。

調査項目ごとの現地調査方法の概要は、以下に示すとおりです。

#### ① 魚介類調査

- ・現地調査は、主に夏から秋にかけて2～3回実施しました。
- ・調査方法は、貯水池内では刺し網による調査を行い、水深の浅い箇所や流入・下流河川では投網とタモ網による調査を行いました。また、随時その他の調査方法を併用しました。

#### ② 底生動物調査

- ・現地調査は、春から冬にかけて2～4回実施しました。
- ・調査は、底生動物の現存量を把握する定量調査と、多種多様な場所にすみ分けている底生動物を採集する定性調査を行いました。定量調査の方法は、貯水池内では採泥器を用いた定点採集、流入・下流河川ではコドラート法による定量採集です。また、定性調査ではハンドネットを用いて、さまざまな場所で採集しました。

#### ③ 動植物プランクトン調査

- ・現地調査は、春から冬にかけて2～4回実施しました。
- ・調査は、植物プランクトンについては採水器を用いた採水法、動物プランクトンについては採水法及び定量用開閉式プランクトンネットを用いたネット法による採集を行いました。多くのダムにおいて、流入河川・下流河川でも調査を実施しています。

#### ④ 植物調査

- ・現地調査は、主に春から秋にかけて植物の確認しやすい時期に実施しました。
- ・調査方法は、ダム湖の周辺300～500mの範囲で、群落の区分を行う植生分布調査、各群落の組成を調べる群落組成調査、及び植物相を把握するための植物相調査を実施しました。

#### ⑤ 鳥類調査

- ・現地調査は、春から冬にかけて2～4回実施しました。
- ・調査方法は、ダム湖の周辺300～500mの範囲で、ラインセンサス法と定位記録法を基本とし、その他、船上調査や夜間調査も実施しました。

#### ⑥ 両生類・爬虫類・哺乳類調査

- ・現地調査は、春から冬にかけて1～4回実施しました。
- ・調査方法は、ダム湖の周辺300～500mの範囲で、両生類・爬虫類については主に捕獲確認を行い、哺乳類については目撃、フィールドサインの確認及びトラップ法による捕獲を行いました。

#### ⑦ 陸上昆虫类等調査

- ・現地調査は、主に春から秋にかけて3回程度実施しました。
- ・調査方法は、ダム湖の周辺300～500mの範囲で、任意採集法、ライトトラップ法、ピットフォールトラップ法を実施しました。

## 4 現地調査結果

### 4.1 確認種数

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種数は、下表に示すとおりです。なお、参考として「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁，1993・1995）」等に掲載されている種数を示しました。（一部、スクリーニング委員による標本確認作業が終了していないため、種数は2006年12月現在のものである。）

現地確認種数（平成17年度）

調査項目		現地確認種数 <sup>注1</sup>			「日本産野生生物目録」等 掲載種数 <sup>注2</sup>		
魚介類調査	魚類	8目	14科	51種	15目	37科	200種
	エビ・カニ・貝類	4目	8科	11種	374種		
底生動物調査		36目	159科	619種	— <sup>注3</sup>		
動植物 プランクトン調査	植物プランクトン	22目	57科	438種	— <sup>注4</sup>		
	動物プランクトン	29目	66科	179種	— <sup>注4</sup>		
植物調査		177科 2,331種			229科	8,118種	
鳥類調査		16目	46科	176種	18目	74科	568種
両生類・爬虫類・哺乳類調査	両生類	2目	7科	35種	2目	9科	59種
	爬虫類	2目	10科	33種	2目	14科	87種
	哺乳類	7目	18科	65種	8目	26科	188種
陸上昆虫类等調査		21目	424科	6,927種	31目	726科	31,280種

注1) 種数の計数方法について

- 各調査項目における種数は、以下のランクまでを計数しました。

動植物プランクトン：種、亜種、変種  
 植物：種、亜種、変種、品種  
 鳥類：種  
 その他：種、亜種

注2) 「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁編）」掲載種数について

- 植物、鳥類を除いて「日本産野生生物目録－本邦産野生生物の種の現状－（環境庁，1993・1995）」に掲載されている動植物の種数を日本に生息・生育している動植物数としました。

魚類：純淡水魚、通し回遊魚、汽水魚をあわせて200種としました。  
 エビ・カニ・貝類：エビ目197種、淡水産貝類（汽水域を含む）177種をあわせて374種としました。  
 植物：植物目録（環境庁，1987）に掲載の維管束植物8,118種としました。  
 鳥類：日本鳥類目録改訂第6版（日本鳥学会，2000）に掲載の568（うち外来種26）種としました。

両生類・爬虫類・哺乳類：両生類59種、爬虫類87種、哺乳類188種としました。  
 陸上昆虫类等：クモ綱3,074種、昆虫綱30,146種の計33,220種としました。

注3) 底生動物については「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁編）」において、ミミズ綱等の掲載されていない分類群があるため、種数は「—」としました。

注4) 動植物プランクトンについては「日本産野生生物目録－本邦産野生動植物の種の現状－（環境庁編）」においては整理対象とされておらず、引用可能な種数が不明なため、種数は「—」としました。

## 4.2 特定種

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種のうち、特定種<sup>注)</sup>に該当する種類数は下表に示すとおりです。

特定種の確認種数（平成 17 年度）

調査項目		特定種の確認種数		
魚介類調査	魚類	4 目	5 科	5 種
	エビ・カニ・貝類	2 目	2 科	2 種
底生動物調査		8 目	11 科	13 種
動植物 プランクトン調査	植物プランクトン	—		
	動物プランクトン	—		
植物調査			52 科	106 種
鳥類調査		9 目	13 科	24 種
両生類・爬虫類・ 哺乳類調査	両生類	2 目	3 科	14 種
	爬虫類	2 目	7 科	9 種
	哺乳類	5 目	6 科	7 種
陸上昆虫类等調査		8 目	21 科	25 種

注) 特定種について

次のものに該当するものを特定種としています。

- ・「文化財保護法」の特別天然記念物及び天然記念物
- ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の国内希少野生動植物及び緊急指定種
- ・環境省（2006）「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト」掲載種
- ・環境省編（2006）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物－レッドデータブック－ 5 昆虫類」掲載種
- ・環境省編（2005）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物－レッドデータブック－ 6 陸・淡水産貝類」掲載種
- ・環境省編（2003）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物－レッドデータブック－ 4 汽水・淡水魚類」掲載種
- ・環境省編（2002）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物－レッドデータブック－ 1（哺乳類）」
- ・環境庁編（2000）「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物－レッドデータブック－ 8 植物 I（維管束植物）」掲載種

#### 4.3 外来種

現地調査により確認された調査項目ごとの確認種のうち、国外外来種<sup>注)</sup>に該当する種の確認種類数は下表に示すとおりです。

近年、外来種は生物多様性を保全する上で最も大きな脅威の一つとして認識されています。侵入先の在来種を捕食、競争、病害などによって減少させたり、在来種と交雑したりすることにより、在来種の絶滅の可能性を高めるなどの問題を引き起こすことが、これまで多くの事例から明らかにされています。

このような事態を受け、平成17年6月には「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(以下、外来生物法)が施行されました。この中で、海外起源の外来生物で、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼす、又は及ぼすおそれがあると考えられる種の一部は「特定外来生物」に指定され、飼養、栽培、保管及び運搬すること、輸入することが原則禁止、野外へ放つ、植える及びまくことが禁止されています。

現地調査により確認された特定外来生物は、オオクチバス、ブルーギル、カワヒバリガイ、ガビチョウ、ソウシチョウ、オオキンケイギク、オオハンゴンソウ、アレチウリ、オオフサモ、ボタンウキクサ、ウシガエル、シロアゴガエル、ヌートリア、ミンク、ジャワマングースの15種でした。

国外外来種の確認種数 (平成17年度)

調査項目		外来種			特定外来生物指定種		
魚介類調査	魚類	1目	2科	3種	1目	1科	2種
	エビ・カニ・貝類	1目	1科	1種	0目	0科	0種
底生動物調査		4目	6科	7種	1目	1科	1種
動植物	植物プランクトン	—			—		
プランクトン調査	動物プランクトン	—			—		
植物調査		47科 228種			4科 5種		
鳥類調査		4目	4科	6種	1目	1科	2種
両生類・爬虫類 ・哺乳類調査	両生類	1目	2科	2種	1目	2科	2種
	爬虫類	2目	2科	2種	0目	0科	0種
	哺乳類	2目	4科	7種	2目	3科	3種
陸上昆虫類等調査		6目	25科	34種	0目	0科	0種

注) 外来種について

外来種とは、本来その生物が生息していない地域に貿易や人の移動などを介して意図的・非意図的に持ち込まれた動植物をいいます。海外から日本に持ち込まれたものだけではなく、国内の種であっても島など独自の生態系を持つ場所に、他の場所から持ち込まれたものは外来種(国内外来種)となります。

ただし、本資料における外来種とは、おおそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)全てを指し、侵入以後に国内に定着した種であるか否かの判断は、選定の際に考慮していません。また、外来種の選定は、I-21~22ページに掲載した文献およびI-23~24ページに掲載した学識者による意見をもとに行っています。

魚介類調査 実施状況一覧 (平成 17 年度)

地 方	ダ ム 名	現地調査実施日	調 査 回 数	調 査 方 法										調 査 地 点 数					
				刺 し 網				そ の 他 の 漁 法						流 入 河 川	※ 1 河 川 流 入 点		貯 水 池 内	下 流 河 川	
				最 少 目 合	目 合 種 数	設 置 層			地 点 の 最 大 網 数	投 網	タ モ 網 ・ サ デ 網	延 縄	セ ル ビ ン		潜 水 観 察	そ の 他			河 川 部
mm		表 層	中 層	底 層															
北 海 道	漁 川 ダ ム	平成17年6月25日～28日、10月11日～20日	2	50	1	○			1	○	○				○	○		○	○
東 北	玉 川 ダ ム	平成17年6月26日～7月1日、8月22日～26日、10月23日～28日	3	50	1	○	○	○	4	○	○				○	○	○	○	○
中 部	味 噌 川 ダ ム	平成17年6月8日～14日、11月7日～10日	2	21	2	○	○	○	2	○	○	○			○	○		○	○
	長 島 ダ ム	平成16年8月23日～28日、11月6日～11日	2	18	2	○			2	○	○		○		○	○		○	○
近 畿	一 庫 ダ ム	平成17年7月14日、15日、9月15日、16日	2	12	2	○	○	○	6	○	○		○		○	○	○	○	○
四 国	大 渡 ダ ム	平成17年5月23日～25日、7月21日～8月11日、10月5日～8日	3	15	3	○		○	3	○	○	○		○		○	○	○	○
九 州	緑 川 ダ ム	平成17年7月25日～8月18日、10月3日～27日	2	24	3	○	○	○	6	○	○			○	○	○	○	○	○

※1) 河川流入点はダム湖に河川が流入する地点であり、河川部はそのうちの流水域を、貯水池内は止水域を指す。



底生動物調査 実施状況一覧 (平成17年度)

地 方	ダ ム 名	現地調査実施日	調査地点数					
			流入河川		貯水池内		下流河川	
			定 量 調 査	定 性 調 査	定 量 調 査	定 性 調 査	定 量 調 査	定 性 調 査
北海道	漁川ダム	平成17年6月25日～27日、8月22日～23日	2	2	1	1	1	1
東北	釜房ダム	平成17年8月1日～4日、12月14日～16日、平成18年2月22日～24日	6	6	4	1	1	1
	玉川ダム	平成17年6月27日～30日、8月22日～24日、12月12日～14日	—	—	4	3	1	1
	七ヶ宿ダム	平成17年4月25日～26日、8月2日～3日、12月13日～14日	3	3	2	6	2	2
関東	矢木沢ダム	平成17年6月15日～17日、8月8日～10日、11月28日～30日	2	2	2	2	—	1
	下久保ダム	平成17年8月2日～3日、11月21日～22日、平成18年1月17日～18日	1	1	2	1	2	2
	草木ダム	平成17年8月4日～5日、11月14日～15日、平成18年1月11日～12日	1	1	2	1	1	1
	奈良俣ダム	平成17年6月21日～23日、8月8日～10日、11月14日～16日	3	3	2	1	1	1
	浦山ダム	平成17年8月18日～19日、11月29日～30日、2月6日～7日	5	5	2	4	—	—
	岩屋ダム	平成17年7月25日～8月1日、12月14日～16日、平成18年2月6日～8日	2	2	3	3	—	—
中部	阿木川ダム	平成17年7月14日～15日、12月7日～8日、平成18年2月7日～8日	2	2	3	3	1	1
	味噌川ダム	平成17年6月2日～3日、8月8日～10日	2	2	1	1	3	3
	長島ダム	平成16年8月23日～28日、12月13日～17日、平成17年2月14日～18日	5	5	2	—	1	1
	高山ダム	平成17年7月6日～8日、10月19日～11月1日、平成18年1月10日～12日	2	2	2	2	1	1
近畿	室生ダム	平成17年7月2日～3日、10月19日～20日、平成18年1月14日～15日	3	3	2	8	1	1
	青蓮寺ダム	平成17年7月1日～2日、10月18日～20日、平成18年1月13日	2	2	3	9	1	1
	布目ダム	平成17年7月7日～8日、10月20日～21日、平成18年1月11日～12日	1	1	3	3	1	1
	日吉ダム	平成17年7月7日・12日・27日、10月27日～28日、平成18年1月10日～11日	1	1	2	2	3	3
	比奈知ダム	平成17年6月29日～7月1日、10月17日～18日、平成18年1月12日～13日	2	2	2	6	3	3
	柳瀬ダム	平成17年8月1日～2日、12月13日～15日、平成18年3月8日～9日	1	1	3	5	—	—
四国	大渡ダム	平成17年5月16日～17日、7月21日、8月10日、平成18年1月4日～5日	1	1	3	4	1	1
	早明浦ダム	平成17年8月9日～10日、11月30日～12月1日、平成18年2月8日～9日	3	3	2	2	1	1
	池田ダム	平成17年8月11日、12月1日～2日、平成18年2月9日～10日	1	1	2	2	1	1
	新宮ダム	平成17年8月15日～16日、12月5日～6日、平成18年2月6日～7日	2	2	2	2	1	1
	富郷ダム	平成17年8月17日～18日、12月7日～8日、平成18年2月7日～9日	2	2	2	2	2	2
九州	緑川ダム	平成17年8月8日～10日、12月6日～8日、平成18年2月21日～24日	2	2	2	1	1	1
	寺内ダム	平成17年6月18日、9月14日、平成18年1月20日	1	1	2	2	1	1

動植物プランクトン調査 実施状況一覧 (平成 17 年度)

地 方	ダ ム 名	現地調査実施日	調査地点数		
			下 流 河 川	貯 水 池 内	流 入 河 川
北海道	漁 川 ダ ム	平成17年6月6日、8月8日、11月2日	1	1	1
東北	釜 房 ダ ム	平成17年8月1日～2日、11月7日～8日	1	5	1
	白 川 ダ ム	平成17年6月7日～9日、8月1日～3日、10月12日～13日、12月6日～7日	1	5	2
	寒 河 江 ダ ム	平成17年7月19日～20日、10月19日～20日	1	5	1
	七ヶ宿 ダ ム	平成17年8月2日、11月8日	1	3	1
関東	下 久 保 ダ ム	平成17年5月30日～31日、8月2日～3日、11月21日～22日、平成18年1月17日～18日	1	2	1
	草 木 ダ ム	平成17年6月2日、8月4日～5日、11月14日～15日、平成18年1月11日～12日	1	3	1
	浦 山 ダ ム	平成17年5月17日、8月10日、11月9日、平成18年1月6日	1	3	1
北 陸	大 石 ダ ム	平成17年8月19日～20日、10月12日～13日	3	3	1
中 部	美 和 ダ ム	平成17年8月22日、11月4日～7日	1	3	1
	新 豊 根 ダ ム	平成17年8月29日～30日、11月8日～9日	1	4	2
	蓮 ダ ム	平成17年9月20日～21日、11月14日～15日	1	4	2
	岩 屋 ダ ム	平成17年5月23日～25日、8月1日～3日、11月7日～9日、平成18年1月10日～12日		6	2
	長 島 ダ ム	平成16年8月23日～28日、11月6日～8日	1	1	1
	阿 木 川 ダ ム	平成17年6月2日、8月4日、11月2日、平成18年1月10日	1	6	2
	小 里 川 ダ ム	平成17年7月27日～28日、8月18日、9月1日～2日、15日～16日、10月25日～26日、12月7日	1	6	1
	味噌川 ダ ム	平成17年6月14日、8月8日		2	
近 畿	九 頭 竜 ダ ム	平成17年5月17日、8月9日、10月12日		3	2
	真 名 川 ダ ム	平成17年5月18日、8月10日、10月13日		1	2
四 国	大 渡 ダ ム	平成17年5月17日、8月10日、10月9日・19日、平成18年1月5日	1	2	1
九 州	耶 馬 溪 ダ ム	平成17年8月11日、11月4日、平成18年2月1日		4	1
	寺 内 ダ ム	平成17年5月30日、8月8日、11月4日、平成18年1月19日	1	3	1
沖 縄	福 地 ダ ム	平成17年5月27日、8月9日、11月18日、平成18年2月20日	1	5	1
	新 川 ダ ム	平成17年5月31日、8月10日、11月17日、平成18年2月17日	1	1	1
	安 波 ダ ム	平成17年5月30日、8月11日、11月21日、平成18年2月16日	1	5	2
	普 久 川 ダ ム	平成17年5月30日～6月1日、8月12日、11月22日、平成18年2月21日	1	2	
	辺 野 喜 ダ ム	平成17年6月1日、8月12日、11月22日、平成18年2月21日	1	1	1
	漢 那 ダ ム	平成18年5月31日、8月10日、11月12日、平成18年2月10日	2	2	1
	羽 地 ダ ム	平成17年5月30日、8月9日、11月10日、平成18年2月6日	1	2	1

植物調査 実施状況一覧（平成17年度）

地 方	ダ ム 名	現地調査実施日	調査対象 面積 (ha)	植生分布調査			植物相調査			群落組成調査			調査 地点数
				調査時期			調査時期			調査時期			
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	
北海道	岩尾内ダム	平成17年5月30日～6月3日、7月11日～15日、8月15日～18日、8月26日～27日、9月12日～15日、10月13日～16日・26日～27日	1780.6			○	○	○	○		○	○	123
	鹿ノ子ダム	平成17年6月6日～11日、7月11日～16日、8月29日～9月2日、9月5日～7日・9日	668.5			○	○	○	○			○	29
	十勝ダム	平成17年6月6日～10日、8月1日～5日・15日、9月5日～9日、10月18日～19日	1530.9			○	○	○				○	47
	二風谷ダム	平成17年5月23日～27日、6月27日～7月1日、7月19日～23日、7月25日～29日、9月20日～24日	3222.4			○	○	○			○		49
東北	浅瀬石川ダム	平成17年7月22日～25日、9月26日～30日	1034.1			○		○	○			○	15
関東	二瀬ダム	平成17年9月12日～13日、10月3日～8日	472.5			○			○			○	30
	渡良瀬遊水池	平成17年5月26日～28日、8月8日～10日、8月23日～25日、8月30日～31日、9月27日～30日	3289.4		○		○	○	○	○	○	○	53
北陸	手取川ダム	平成17年6月1日～3日・6日、8月22日～25日、10月12日～14日、10月17日～21日	1778.2			○	○	○	○			○	23
	三国川ダム	平成17年7月25日～29日、10月11日～14日、10月17日～20日	528.9			○		○	○			○	22
	宇奈月ダム※1	平成16年10月25日～30日、平成17年6月9日～14日	687.0			○	○		○			○	34
中国	菅沢ダム	平成17年6月6日～8日、9月27日～30日、10月3日～7日	677.4			○	○		○			○	20
	弥栄ダム	平成16年10月18日～21日、11月9日～12日、12月6日～10日、12月13日～15日、平成17年5月10日～13日	1085.9			○	○		○			○	49
九州	鶴田ダム	平成17年6月6日～8日、9月21日～22日、9月27日～29日、10月3日～7日、10月11日～13日、10月24日～28日	1984.0			○	○		○			○	63

※1) 宇奈月ダムの平成16年のデータについては、平成17年度に記者発表している。

鳥類調査 実施状況一覧 (平成 17 年度)

地 方	ダ ム 名	現地調査実施日	ラインセンサス法 (のベルト数)				定位記録法 (のベライン数)				その他の調査
			春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	
北海道	金 山 ダ ム	平成17年6月12日～16日・24日～30日、7月12日～14日・20日～22日・25日、10月20日～23日・10月28日～11月1日、平成18年2月10日～16日・19日、3月13日～16日・20日～23日、4月28日～5月1日、5月9日～12日	4	4	4	4	10	10	10	10	夜間調査
	定 山 溪 ダ ム	平成17年5月25日～30日、6月24日～27日、7月22日、8月30日、10月24日～27日、平成18年1月10日・31日	2	2	2	2	3	3	3	3	夜間調査
	札 内 川 ダ ム	平成17年5月13日・16日～18日・20日、6月14日～16日、9月26日・28日～30日、12月12日～14日	5	5	5	3	7	7	7	5	夜間調査
東 北	鳴 子 ダ ム	平成17年5月16日～18日、8月3日～5日・7日、10月19日～21日、12月6日～8日	13	13	13	13	5	5	5	5	船上調査
	三 春 ダ ム	平成17年5月9日～11日、6月27日～7月1日、10月26日～27日、平成18年1月24日～25日	15	15	15	15	16	16	16	16	夜間調査
関 東	五 十 里 ダ ム	平成17年6月24日～25日、7月22日～23日、10月17日～18日、11月30日、12月3日～4日	7	7	7	7	4	4	4	4	夜間調査
	川 俣 ダ ム	平成17年6月26日～27日、7月24日～25日、10月18日～20日、12月1日～3日	8	8	8	8	4	4	4	4	夜間調査
	川 治 ダ ム	平成17年6月25日～26日、7月23日～24日、10月19日～20日、12月1日～3日	6	6	6	6	4	4	4	4	夜間調査
	宮 ヶ 瀬 ダ ム	平成17年4月25日～29日、5月30日～6月3日、10月3日～4日・6～8日・15日、平成18年1月16日～20日	11	11	11	11	4	4	4	4	船上調査
北 陸	宇 奈 月 ダ ム ※ 1	平成16年10月25日～30日、12月8日～10日、平成17年6月9日～14日、9月12日～16日	3	3	3	3	3	3	3	3	船上調査
中 国	島 地 川 ダ ム	平成17年6月9日～11日、7月5日～7日、10月11日～13日、11月14日、12月12日～14日	6	6	6	6	2	2	2	2	夜間調査
四 国	野 村 ダ ム	平成17年4月30日～5月3日、6月7日～10日、9月29日～10月1日、平成18年1月21日～22日	13	14	14	14	4	4	4	4	船上調査
九 州	下 釜 ダ ム	平成17年5月25日～27日、7月26日～28日、10月11日～14日、平成18年1月17日～19日、3月20日	6	6	6	6	6	6	6	6	船上調査
	松 原 ダ ム	平成17年5月25日～27日、7月26日～28日、10月11日～14日、平成18年1月17日～19日、3月20日	10	10	10	10	10	10	10	10	船上調査
	竜 門 ダ ム ※ 2	平成17年5月17日～26日	8				7				夜間調査

※1) 宇奈月ダムの平成 16 年のデータについては、平成 17 年度に記者発表している。

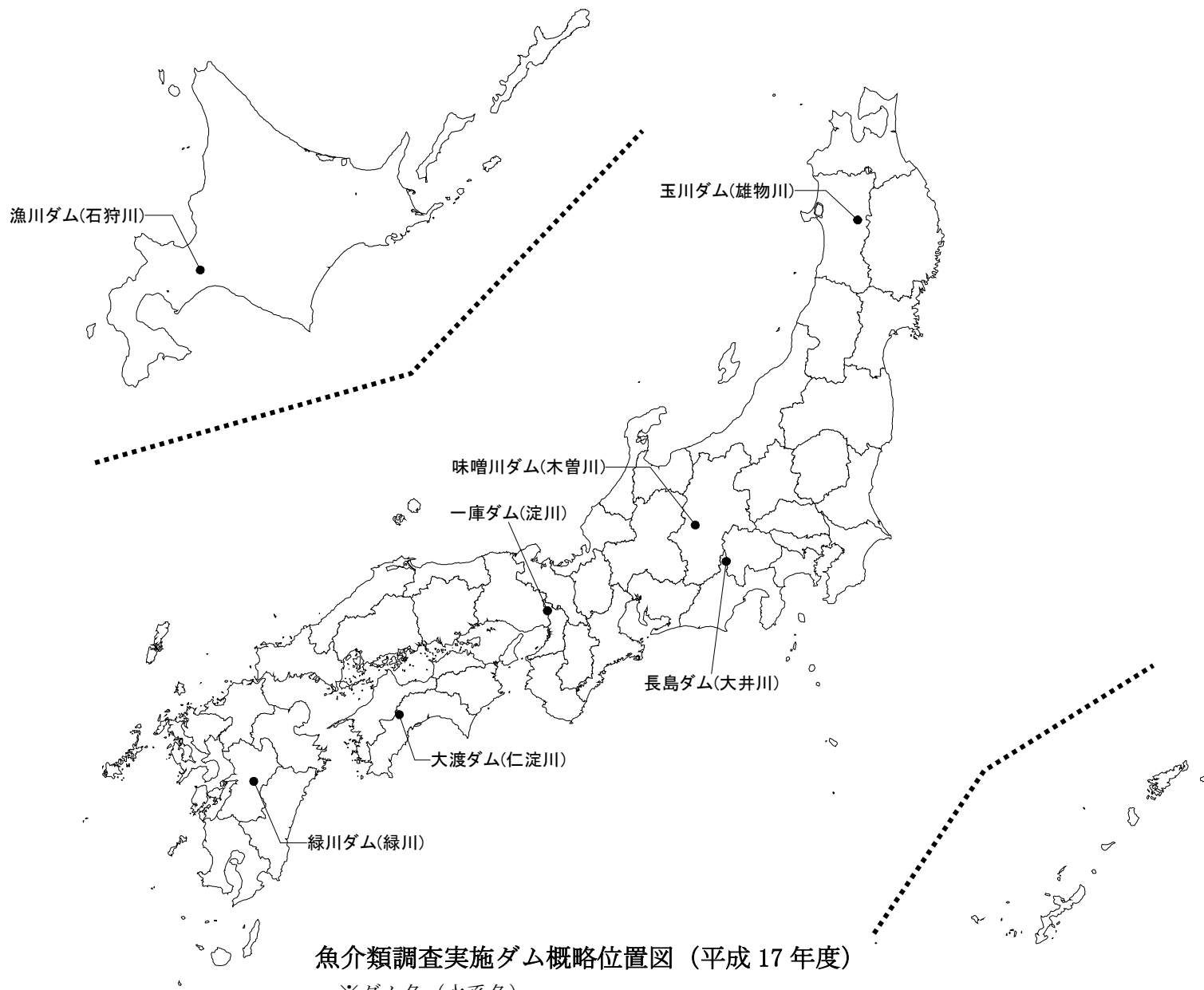
※2) 竜門ダムは平成 16 年に夏季・秋季・冬季の調査を実施済みであり、平成 17 年度に記者発表している。

両生類・爬虫類・哺乳類調査 実施状況一覧 (平成17年度)

地 方	ダ ム 名	現地調査実施日	両生類		爬虫類				哺乳類				餌			
			調査時期				調査時期				調査時期				トラップ 地点数	
			春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏		秋		冬
北海道	豊平峡ダム	平成17年6月16日～17日、7月20日～21日、8月22日～23日、9月21日～22日、11月1日～2日、11月24日～25日、平成18年1月11日～13日	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	5	ビーナッツ
	美利河ダム	平成17年5月31日～6月2日、7月11日～13日、8月13日～14日、9月26日～27日・29日、11月16日～19日、平成18年3月1日～5日	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	7	ビーナッツ
東北	石淵ダム	平成17年5月23日～25日、7月11日～15日、9月26日～30日、12月6日～9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	サツマイモ、ドッグフード、ビーナッツ、魚、油揚げ
	田瀬ダム	平成17年5月25日～27日、7月11日～15日、9月25日～30日、12月5日～9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	サツマイモ、ドッグフード、ビーナッツ、魚、油揚げ
	湯田ダム	平成17年5月23日～25日、7月11日～15日、9月26日～30日、12月5日～9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	サツマイモ、ドッグフード、ビーナッツ、魚、油揚げ
	四十四田ダム	平成17年5月24日～27日、7月11日～13日、9月26日～28日、12月14日～16日	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	10	サツマイモ、ドッグフード、ビーナッツ
	御所ダム	平成17年5月23日・31日・6月1日～2日、7月13日～15日、9月28日～30日、12月7日～8日・15日	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	10	サツマイモ、ドッグフード、ビーナッツ
関東	荒川調節池	平成17年6月13日～14日、7月13日～14日、10月12日～13日、12月20日～21日、平成18年3月8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	マグロ缶詰、生ビーナッツ
北陸	大川ダム	平成17年6月7日～9日、8月1日～4日、10月11日～14日、平成18年1月10日～12日	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	7	バタービーナッツ、魚肉ソーセージ
近畿	天ヶ瀬ダム	平成17年4月25日～28日、5月23日～27日、7月5日～8日、7月19日～22日、9月26日～29日、11月14日～18日、平成18年1月23日～26日	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	9	イワシ、生ビーナッツ、オートミール
	九頭竜ダム	平成17年5月16日～19日、8月8日～10日、10月11日～14日、12月5日～6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	アジ、イワシ、生ビーナッツ
	真名川ダム	平成17年5月16日～20日、8月11日～12日、10月11日～14日、12月7日～8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	アジ、イワシ、生ビーナッツ
中国	島地川ダム	平成17年6月10日～13日、7月28日～31日、10月13日～15日、12月13日～14日、平成18年2月11日～13日	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	6	ビーフジャーキー、魚肉ソーセージ、生ビーナッツ
四国	石手川ダム	平成17年5月25日～28日、6月27日～30日、10月18日～21日、12月19日～22日	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	7	ゆで卵、ビーナッツ、ジャーキー、鶏肉
九州	鶴田ダム	平成17年8月1日・3日～4日、10月17日～20日、平成18年1月10日～11日・13日、3月13日・15日～16日	○	○			○	○	○		○	○	○	○	7	さきいか、オートミール、サツマイモ、バタービーナッツ、ビーナッツクリーム、チーズ、サラミ、テンブラ、ミルワーム、赤玉ポトワイン
	耶馬溪ダム	平成17年8月29日～30日、10月11日・13日、12月12日～13日		○	○		○	○			○	○	○	○	6	イモ、ビーナッツ、ソーセージ、チーズ
沖縄	福地ダム	平成17年7月5日～7月7日、11月2日～3日、7日、9日～10日、平成18年1月17日～18日、24日～25日、3月2日、7日～9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	ビーナッツ、魚肉ソーセージ
	新川ダム	平成17年7月11日、11月1日・3日・7日～8日、平成18年1月16日～17日、3月1日・6日～7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	ビーナッツ、魚肉ソーセージ
	安波ダム	平成17年7月6日～7日・20日、11月1日～2日・7日・10日、平成18年1月16日・18日～20日・23日・25日、3月1日～2日・6日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	ビーナッツ、魚肉ソーセージ
	普久川ダム	平成17年7月7日～8日、11月8日～10日、平成18年1月17日～24日、3月9日～10日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	ビーナッツ、魚肉ソーセージ
	辺野喜ダム	平成17年7月8日～9日、11月9日～12日、平成18年1月19日～21日、3月3日～4日・8日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	ビーナッツ、魚肉ソーセージ
	漢那ダム	平成17年6月21日～23日、8月23日～25日、11月9日～11日、平成18年1月23日～25日、3月3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	スルメ、ビーナッツ
	羽地ダム	平成17年6月6日～8日・27日～28日、8月15日～18日・22日～24日、11月14日～17日、平成18年1月11日～13日、2月2日～3日、3月2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	スルメ、ビーナッツ

陸上昆虫類等調査 実施状況一覧 (平成17年度)

地 方	ダ ム 名	現地調査実施日	任意採集法				ライトトラップ				ビットフォールトラップ				餌
			春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	
北海道	桂 沢 ダ ム	平成17年6月13日～14日、6月17日～24日、7月11日～12日、7月15日～22日、8月29日～30日、9月2日～7日	○	○	○		6	6	6		6	6	6		黒糖水酢酸液
	大 雪 ダ ム	平成17年6月6日～9日、7月4日～7日、8月15日～18日	○	○	○		10	10	10		10	10	10		黒糖水酢酸液
	滝 里 ダ ム	平成17年5月30日、6月20日～24日、7月18日～22日、8月22日～25日、9月21日～22日、10月19日～20日		○			1	7	1			7			黒糖水酢酸液
東 北	白 川 ダ ム	平成17年6月1日～3日、6月6日～9日、7月6日～8日、7月25日～29日、10月3日～7日	○	○	○		5	6	6		5	7	7		オキアミ、乳酸菌飲料+酢
	寒 河 江 ダ ム	平成17年5月17日～20日、7月19日～21日、8月8日～9日、10月4日～7日、10月19日～20日	○	○	○		3	3	3		6	6	6		糖蜜、乳酸系飲料、キャットフード
	月 山 ダ ム	平成17年6月13日～15日、7月13日～15日、8月1日～5日、9月26日～29日	○	○	○		5	5	5		7	7	7		オキアミ、乳酸菌飲料+酢
関 東	藤 原 ダ ム	平成17年6月17日～23日、7月9日～13日、8月7日、9月23日～27日	○	○	○		6	6	6		6	6	6		サナギ粉+赤唐辛子
	相 俣 ダ ム	平成17年6月17日～23日、7月9日～11日・19日、8月7日、9月23日～27日	○	○	○		6	6	6		6	6	6		サナギ粉+赤唐辛子
	藪 原 ダ ム	平成17年6月17日～23日、7月9日～8月7日、9月23日～27日	○	○	○		6	6	6		5	6	6		サナギ粉+赤唐辛子
	品 木 ダ ム	平成17年6月15日～17日、8月8日～10日、10月5日～7日	○	○	○		6	6	6		6	6	6		腐肉・ビール
北 陸	大 町 ダ ム	平成17年6月21日～23日、8月1日～3日、9月12日～14日	○	○	○		2	3	3		5	5	5		糖蜜
中 部	長 島 ダ ム	平成17年5月9日～12日、7月25日～29日、9月26日～29日	○	○	○		6	6	6		6	6	6		糖蜜・腐肉
	小 里 川 ダ ム	平成17年4月18日～19日、7月5日～6日、9月26日～27日	○	○	○		2	2	2		5	5	5		糖蜜・腐肉
近 畿	猿 谷 ダ ム	平成17年7月13日～18日、10月11日～10月14日		○	○			6	6			6	6		さなぎ粉・乳酸菌飲料
中 国	土 師 ダ ム	平成17年5月16日～20日、7月12日～15日、10月3日～7日、11月1日～2日	○	○	○		4	4	4		11	11	11		牛豚肉、鳥モモ肉、糖蜜
	弥 栄 ダ ム	平成17年5月19日～21日、8月9日～11日、9月27日～29日	○	○	○		8	8	7		8	8	7		乳酸菌飲料+ビール、腐肉
四 国	中 筋 川 ダ ム	平成17年5月2日～4日、6月10日～17日、9月18日～24日	○	○	○		4	4	4		4	4	4		乳酸飲料+焼酎+ビール(1:1:1)
九 州	巖 木 ダ ム	平成17年5月24日～26日、6月8日、7月19日～21日、10月6日～8日	○	○	○		6	6	6		6	6	6		黒砂糖・アルコール・酢酸等の混合液

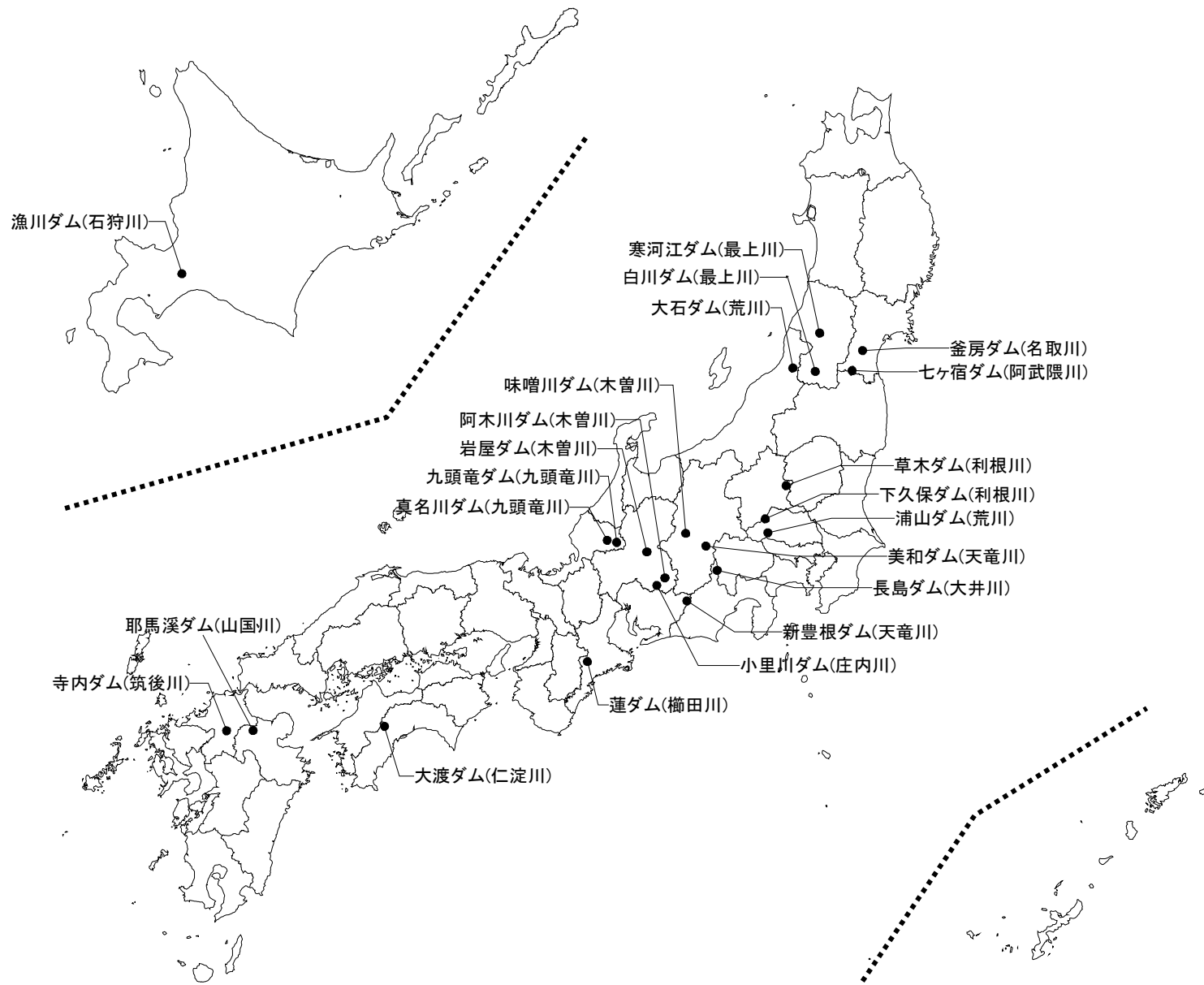




底生動物調査実施ダム概略位置図 (平成 17 年度)

※ダム名 (水系名)





動植物プランクトン調査実施ダム概略位置図 (平成 17 年度)

※ダム名 (水系名)



植物調査実施ダム概略位置図 (平成 17 年度)

※ダム名 (水系名)



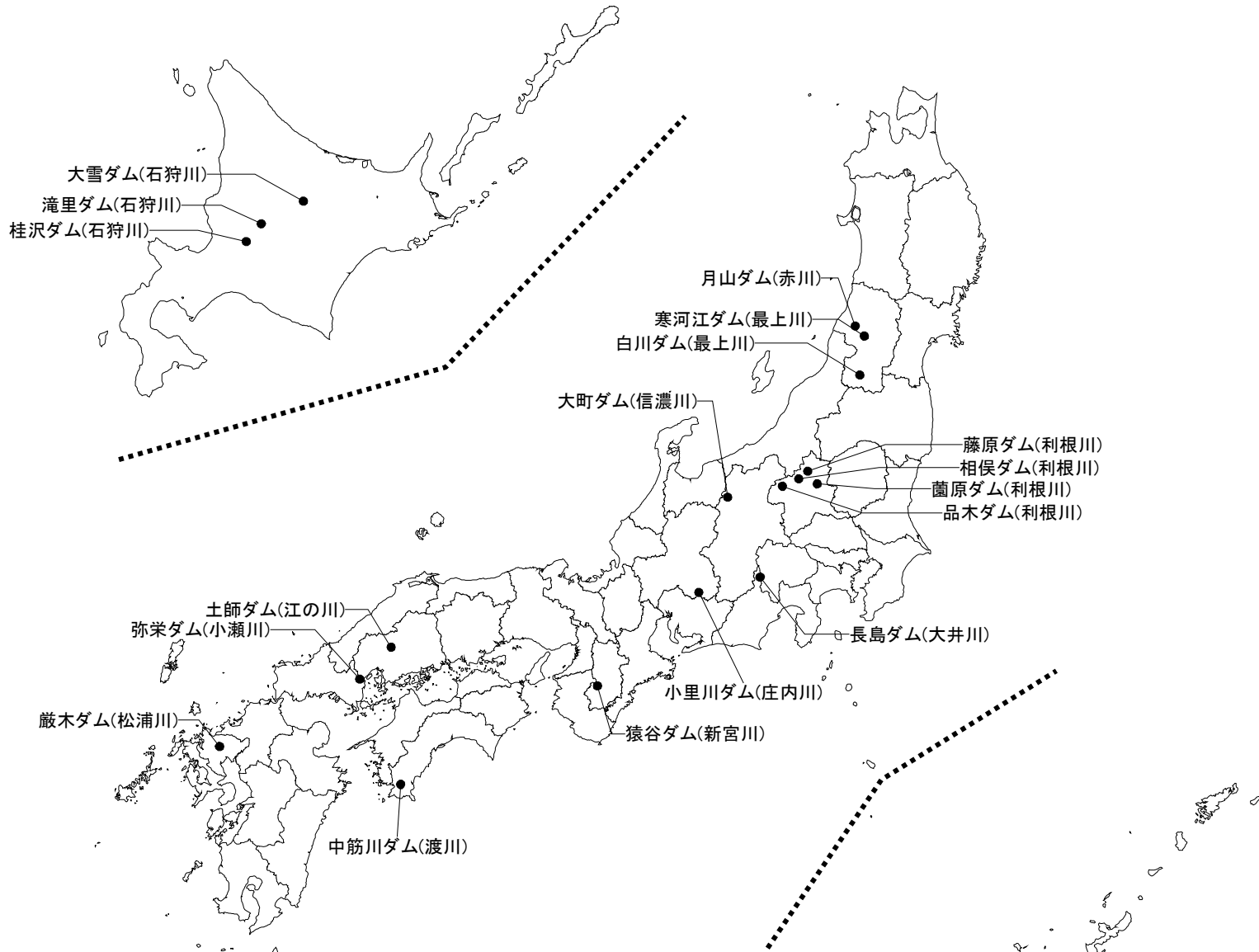
鳥類調査実施ダム概略位置図 (平成 17 年度)

※ダム名 (水系名)



両生類・爬虫類・哺乳類調査実施ダム概略位置図 (平成 17 年度)

※ダム名 (水系名)



陸上昆虫類等調査実施ダム概略位置図 (平成 17 年度)

※ダム名 (水系名)

## 5 外来種の選定に用いた文献一覧

### 魚介類調査)

- 川那部浩哉・水野信彦・細谷和海 編・監修 (2001) 日本の淡水魚・第3版. 山と溪谷社.  
全国内水面漁業協同組合連合会 (1992) ブラックバスとブルーギルのすべて  
～外来魚対策検討委託事業報告書～.  
中坊徹次編 (2000) 日本産 魚類検索 全種の同定 第二版. 東海大学出版会.  
Nakabo, T. (2002) Fishes of Japan with pictorial keys to the species, English edition.  
Tokai University Press.  
中村一恵 (1988) 日本の帰化動物. 神奈川県文化財協会.  
日本生態学会編 (2002) 外来種ハンドブック. 地人書館.  
鷺谷いづみ・森本信生 (1993) 日本の帰化生物. 保育社.

### 底生動物調査)

- 川合禎次・川那部浩哉・水野信彦編 (1980) 日本の淡水生物. 東海大学出版会.  
紀平肇・松田征也・内山りゅう (2003) 日本産淡水貝類図鑑①琵琶湖・淀川産の貝類.  
ピーシーズ.  
全国内水面漁業協同組合連合会 (1992) ブラックバスとブルーギルのすべて  
～外来魚対策検討委託事業報告書～.  
武田正倫・堀越伸行 (1993) 東京湾に定着したチチュウカイミドリガニ. 海洋と生物.  
85 (vol. 15 no.2) .  
中井克樹 (1995) 日本に侵入したカワヒバリガイ. 発見の経緯とその素性.  
関西自然保護機構会報 17 (1): 49-56.  
中井克樹・松田征也 (2000) 日本における淡水貝類の外来種. 月刊海洋/号外 No. 20: 57-65.  
中村一恵 (1988) 日本の帰化動物. 神奈川県文化財協会.  
中村一恵 (1994) 帰化動物のはなし. 技報堂出版.  
波部忠重 (1990) 日本非海産水棲貝類目録 (その2). ひたちおび. 55: 3-9.  
日本生態学会編 (2002) 外来種ハンドブック. 地人書館.  
沼田眞・風呂田利夫 (1997) 東京湾の生物誌. 築地書館.  
風呂田利夫・古瀬浩史 (1988) 移入種イッカククモガニ *Pyromaia tuberculata* の  
日本沿岸における分布. 日本ベントス研究会誌. 33/34: 75-78.  
増田修・河野圭典・片山久 (1998) 西日本におけるタイワンシジミ種群とシジミ属の  
不明種 2種の産出状況. 兵庫陸水生物. 49: 22-35.  
三宅貞祥 (1982) 原色日本大型甲殻類図鑑 (I). 保育社.  
鷺谷いづみ・森本信生 (1993) 日本の帰化生物. 保育社.  
山口寿之 (1986) 付着生物研究法. 恒星社厚生閣.

### 植物調査)

- 浅井康宏 (1993) 緑の侵入者たち. 朝日新聞社.  
神奈川県植物誌調査会編 (2001) 神奈川県植物誌 2001. 神奈川県立生命の星・地球博物館.  
桑原義晴・広田伸七・村尾宵二・天野斗史子 (1996) 雑草化する帰化植物(III)  
—離弁花—. 植調. 30: 329-337.  
清水建美 (2003) 日本の帰化植物. 平凡社.  
清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七 (2001) 日本帰化植物写真図鑑. 全国農村教育協会 .  
竹松哲夫・一前宣正 (1987) 世界の雑草 I 合弁花類. 全国農村教育協会.  
竹松哲夫・一前宣正 (1993) 世界の雑草 II 離弁花類. 全国農村教育協会.  
竹松哲夫・一前宣正 (1997) 世界の雑草 III 単子葉類. 全国農村教育協会.  
長田武正 (1976) 原色日本帰化植物図鑑. 保育社.  
長田武正 (1989) 増補日本イネ科植物図譜. 平凡社.

- 林弥栄 (1989) 野に咲く花. 山と溪谷社.  
 広田伸七・村尾宵二・天野斗史子 (1994) 雑草化する帰化植物—離弁花類—. 植調. 28: 252-258.  
 広田伸七・村尾宵二・天野斗史子・尼川大録 (1995) 雑草化する帰化植物(II) —離弁花・合弁花—. 植調. 29: 26-32.  
 牧野富太郎 (1984) 牧野新日本植物図鑑. 北隆館.  
 山口裕文 (1997) 雑草の自然史～たくましさの生態学～. 北海道大学図書刊行会.  
 鷺谷いづみ・森本信生 (1993) 日本の帰化生物. 保育社.

#### 鳥類調査)

- 宇田川竜男 (1971) 標準原色図鑑全集 18 飼鳥・家畜. 保育社.  
 中村一恵 (1988) 日本の帰化動物. 神奈川県文化財協会.  
 中村一恵 (1990) スズメもモンシロチョウも外国からやって来た. PHP 研究所.  
 中村一恵 (1994) 帰化動物のはなし. 技報堂出版.  
 日本鳥学会 (2000) 日本産鳥類目録 改訂第6版. 日本鳥学会.  
 日本鳥類保護連盟 (1988) 鳥 630 図鑑. 日本鳥類保護連盟.  
 宮下和喜 (1977) 帰化動物の生態学 侵略と適応の歴史. 講談社.  
 鷺谷いづみ・森本信生 (1993) 日本の帰化生物. 保育社.  
 日本生態学会編 (2002) 外来種ハンドブック, 地人書館  
 東條一史 (1996) 日本における帰化鳥類の現状と問題点. 関西自然保護機構会報 18(2):107-114  
 江口和洋 (1999) 外国産鳥類の野生化による土着鳥類群集の攪乱に関する研究, 平成8年度～平成10年度 科学研究費補助金(基盤研究(B)(2)) 研究成果報告書  
 江口和洋・天野一葉 (1999) 移入鳥類の帰化. 日本鳥学会誌. 47: 97-114.  
 江口和洋・天野一葉 (2000) 移入鳥類の諸問題. 保全生態学研究. 5: 131-148.

#### 両生類・爬虫類・哺乳類調査)

- 阿部永他 (1994) 日本の哺乳類. 東海大学出版会.  
 中村一恵 (1988) 日本の帰化動物. 神奈川県文化財協会.  
 中村一恵 (1994) 帰化動物のはなし. 技報堂出版.  
 日本生態学会編 (2002) 外来種ハンドブック. 地人書館.  
 宮下和喜 (1977) 帰化動物の生態学 侵略と適応の歴史. 講談社.  
 山田文雄 (1998) わが国における移入哺乳類の現状と課題. 哺乳類科学. 38 (1): 97-105.  
 鷺谷いづみ・森本信生 (1993) 日本の帰化生物. 保育社.

#### 陸上昆虫類等調査)

- 中村一恵 (1988) 日本の帰化動物. 神奈川県文化財協会.  
 鷺谷いづみ・森本信生 (1993) 日本の帰化生物. 保育社.  
 大野正男 (1997) ブタクサハムシ (新称)日本に侵入. 昆虫と自然. 32 (11), 35.  
 日本生態学会編 (2002) 外来種ハンドブック. 地人書館.

#### 全項目共通)

- 外来種影響・対策研究会 (2001) 河川における外来種対策に向けて[案].  
 リバーフロント整備センター.

## 6 河川水辺の国勢調査スクリーニング委員会名簿

### ◆魚介類スクリーニング・グループ

後藤 晃	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	教授 (座長)
鈴木 寿之	兵庫県立尼崎北高等学校	教諭
瀬能 宏	神奈川県立生命の星・地球博物館	主任研究員
林 公義	横須賀市自然・人文博物館	館長
細谷 和海	近畿大学農学部環境管理学科	教授
森 誠一	岐阜経済大学地域連携推進センター	教授
渡辺 勝敏	京都大学大学院理学研究科	助教授

### ◆底生動物スクリーニング・グループ

谷田 一三	大阪府立大学大学院理学系研究科	教授 (座長)
石綿 進一	神奈川県環境科学センター環境保全部	専門研究員
内田 臣一	愛知工業大学工学部都市環境学科	助教授
大高 明史	弘前大学教育学部	教授
緒方 健	福岡県保健環境研究所環境科学部環境生物課	専門研究員
木村 正明	有限会社GA・SHOW	代表取締役
諸喜田茂充	琉球大学	名誉教授
武田 正倫	帝京平成大学 現代ライフ学部児童学科	教授
中井 克樹	滋賀県立琵琶湖博物館	主任学芸員
山本 優	環境科学株式会社技術部同定分析室	室長

### ◆動植物プランクトンスクリーニング・グループ

渡辺 仁治	奈良女子大学	元教授 (座長)
菅谷 芳雄	独立行政法人国立環境研究所化学物質環境リスク研究センター	主任研究員
鈴木 實	日本大学	元教授
田中 晋	富山大学	名誉教授
田中 正明	四日市大学環境情報学部	教授
千原 光雄	筑波大学	名誉教授
伯耆 晶子	奈良女子大学理学部生物科学科	非常勤講師

### ◆植物スクリーニング・グループ

奥田 重俊	横浜国立大学	名誉教授 (座長)
石川 慎吾	高知大学理学部自然環境科学科	教授
梅原 徹	環境設計株式会社調査研究部	取締役部長
勝山 輝男	神奈川県立生命の星・地球博物館	学芸員
佐々木 寧	埼玉大学工学部	教授
横田 昌嗣	琉球大学理学部	教授

### ◆鳥類スクリーニング・グループ

中村 浩志	信州大学教育学部	教授 (座長)
江崎 保男	兵庫県立大学自然・環境科学研究所	教授
金井 裕	財団法人日本野鳥の会自然保護室	主任研究員
米田 重玄	財団法人山階鳥類研究所標識研究室	研究員
永田 尚志	独立行政法人国立環境研究所 生物圏環境研究領域	主任研究員
原田 俊司	いであ株式会社環境コンサルタント事業部自然環境保全グループ	グループ長総括



◆両生類・爬虫類・哺乳類スクリーニング・グループ

三島 次郎 桜美林大学 名誉教授 (座長)  
荒井 秋晴 九州歯科大学中央研究室 講師

◆陸上昆虫類等スクリーニング・グループ

友国 雅章 独立行政法人国立科学博物館動物研究部 部長 (座長)  
大和田 守 独立行政法人国立科学博物館昆虫第一研究室 室長  
高桑 正敏 神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸部長  
野崎 隆夫 神奈川県環境科学センター情報交流部 専門研究員  
林 正美 埼玉大学教育学部 教授  
山崎 柄根 東京都立大学 名誉教授  
山本 優 環境科学株式会社技術部同定分析室 室長

(座長以下五十音順・敬称略)